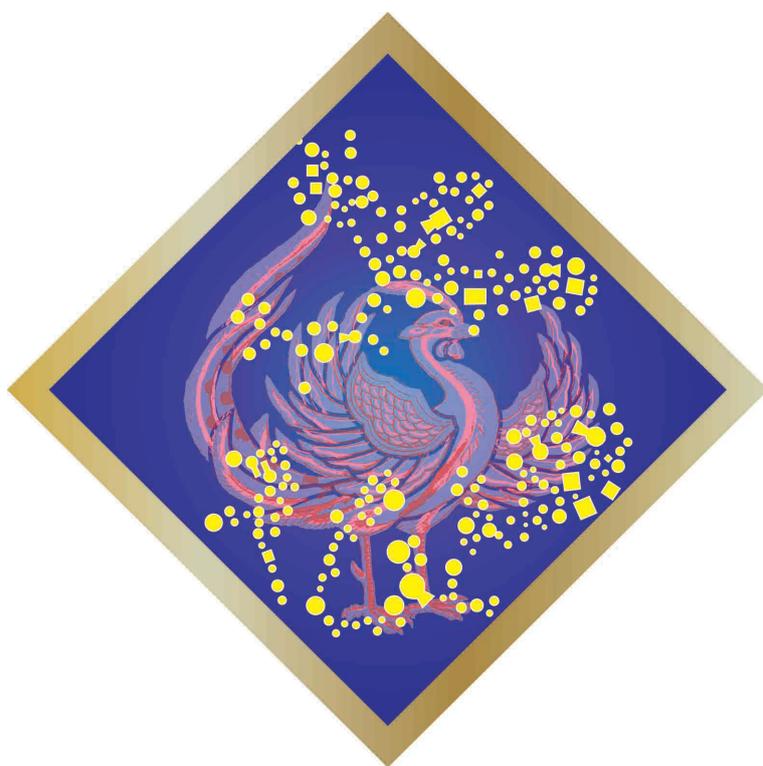


歴史に憩う橿原市博物館 館報 10

令和5年度



2025（令和7）年2月

## ごあいさつ

橿原市には、原始以来の先人の営みが大地に刻まれた、史跡新沢千塚古墳群、特別史跡藤原宮跡や、江戸時代の建造物が数多く建ち並び、当時の町並みを今に伝える重要伝統的建造物群保存地区今井町をはじめとする、優れた歴史遺産が随所にみられます。

本市では、このような貴重な文化財の保護と活用に取り組んでおり、新沢千塚古墳群公園整備事業の先駆けとして、「歴史に憩う橿原市博物館」を開館いたしました。

博物館の前身は、1976（昭和 51）年の新沢千塚古墳群の史跡指定が契機となり、財団法人大和歴史教育センターが建設され、1978（昭和 53）年に開館しました橿原市千塚資料館です。博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんですが、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通し、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学んでいただくことをモットーにしております。

また、来館者一人一人に合う展示資料の紹介と、本市の豊かな歴史遺産への訪問をサポートする、斬新なパーソナルガイドを全国で初めて設置しました。今後も、気づきと学びに満ちた、魅力溢れる博物館を目指して博物館活動を行ってまいりますので、皆様の幾度とないご来館をお待ちしております。

2025（令和 7）年 1 月

歴史に憩う橿原市博物館

# 目 次

1. 施設の概要	1
2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称	3
(1) リニューアルオープンに至る経緯と経過	3
(2) 橿原市千塚資料館から歴史に憩う橿原市博物館への改称	3
(3) 展示の方針	4
3. 展示	4
(1) 常設展示室	4
(2) 特別展示室	5
4. 特別展・企画展	6
5. 体験講座、橿原市イベント、市外出前体験講座等	9
6. 定期講座	11
7. 学校等校外学習、修学旅行学習、視察、博物館実習、職場体験学習、資料調査、古墳石室見学、 所蔵資料等の撮影、取材、取材の受け入れ	12
8. ボランティアガイドスタッフによる解説	16
9. 観覧者	16
10. 歴史に憩う橿原市博物館メモリアルウィーク	16
11. 所蔵資料の活用	17
12. 刊行物一覧	21
13. 講師派遣	21
14. 利用案内	24
15. 展覧会来館者アンケート	24
16. 条例、規則	31

## 1. 施設の概要

歴史に憩う榎原市博物館は、1978（昭和53）年12月3日に開館した榎原市千塚資料館を改修し、名称も「歴史に憩う榎原市博物館」に改め、2014（平成26）年4月1日にリニューアルオープンした博物館である。建物は鉄筋コンクリート造りの中3階2階建である。面積は1階629.53㎡、2階603.74㎡、中3階37.83㎡で、全体の延べ床面積は1,271.10㎡である。歴史に憩う榎原市博物館は、榎原市教育委員会生涯学習部歴史に憩う榎原市博物館の所管である。

### 歴史に憩う榎原市博物館の概要

名称	歴史に憩う榎原市博物館	
所在地	榎原市川西町 858 番地の 1	
建物展示改修設計費	7,119,000 円	
建物展示改修設計者	(株)榎谷設計	
建物改修工事費	285,440,190 円	
建物改修施工者	(株)鍛冶田工務店・(株)平成建設特定建設工事共同体	
展示改修工事費	155,400,000 円	
展示改修施工者	(株)乃村工藝社	
面積	1,271.10㎡	
	・展示室（2 階）	
	常設展示室 1（かしはらの夜明け）	28.23㎡
	常設展示室 2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）	175.00㎡
	常設展示室 3（京との訣別 - 新たな歩み - ）	44.10㎡
	特別展示室（特別展・企画展開催）	77.44㎡
	ガイダンスホール	28.28㎡
	エントランスホール（受付含）	70.12㎡
	廊下	51.58㎡
	スタッフルーム	13.83㎡
	図書閲覧コーナー	21.17㎡
	授乳室	6.94㎡
	機械室	15.34㎡
	その他	71.71㎡
	・収蔵庫・事務室等（1 階）	
	特別収蔵庫	37.50㎡
	収蔵庫	70.40㎡
	体験スタジオ	37.50㎡
	事務室	67.50㎡
	資料整理室 1（図面作成・資料管理等）	36.44㎡
	資料整理室 2（遺物整理）	61.13㎡
	会議室 1	16.80㎡
	会議室 2	17.16㎡
	ロビー	100.00㎡
	荷解場（借用資料搬入出）	36.38㎡
	機械室	13.50㎡

その他 135.22㎡  
 ・中3階  
 その他 37.83㎡



消火設備 ハロゲン化物消火（特別展示室・特別収蔵庫）

映像 ガイダンスホール…60型モニター1台・19型タッチパネルモニター埋め込みタッチパネル2台（「かしはらの魅力」信仰のかたち～陵墓・社寺・大和三山～、歴史の面影～遺跡と風景～ 各3分・「あなたへのおすすめガイド」）

常設展示室2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）…大型スクリーン（「新沢千塚とその時代」・「藤原京の世界」各3分）

グラフィック 20枚…ガイダンスホール4枚、エントランスホール3枚、常設展示室1（かしはらの夜明け）3枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）7枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）3枚

壁面説明パネル 12枚…常設展示室1（かしはらの夜明け）4枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代・藤原京の世界）3枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）5枚

台上説明パネル 55枚…常設展示室1（かしはらの夜明け）9枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代）13枚・（藤原京の世界）11枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）22枚

台上クイズパネル 16枚…常設展示室1（かしはらの夜明け）4枚、常設展示室2（新沢千塚とその時代）4枚・（藤原京の世界）4枚、常設展示室3（京との訣別 - 新たな歩み - ）4枚

展示資料キャプション 31枚

展示資料ナンバー表記物 258個

## 常設展示室・特別展示室ケース・ステージ

展示室（室名）	ケース等	数量	寸法（mm）		
			W	D	H
展示室 1 かしはらの夜明け	据付壁面 L 型ステージ	1	1200	9000	750
展示室 2 新沢千塚とその時代 藤原京の世界	据付壁面ステージ	1	1200	9000	750
	据付壁面半楕円型ステージ	1	1200	16760	750
	行灯ケース	3	600	600	2100
	薄型 5 面ガラスケース	6	350	800	2700
展示室 3 京との訣別	据付コ字型ステージ	1	900	14400	750
特別展示室	据付壁面ケース（エアタイト）	1	1400	6750	3000
	行灯ケース（エアタイト）	1	900	900	2100
	5 面ガラスケース（エアタイト）	3	1200	1800	2700
	平覗きケース（エアタイト）	2	900	1800	1050

## 2. リニューアルオープンに至る経緯と館の名称

### (1) リニューアルオープンに至る経緯と経過

- 2011（平成 23）年 7 月 26 日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計着手  
 2012（平成 24）年 2 月 29 日 千塚資料館大規模改修工事基本・実施設計完了  
 2012（平成 24）年 6 月 21 日 千塚資料館大規模改修工事着工  
 2012（平成 24）年 7 月 27 日 千塚資料館展示改修業務着手  
 2012（平成 24）年 10 月 31 日 千塚資料館展示ケース製作及び設置業務着手  
 2013（平成 25）年 3 月 15 日 千塚資料館大規模改修工事完了  
 2013（平成 25）年 12 月 26 日 橿原市千塚資料館から歴史に憩う橿原市博物館に改称  
 2014（平成 26）年 2 月 21 日 千塚資料館展示改修業務・展示ケース製作及び設置業務完了  
 2014（平成 26）年 3 月 29 日 リニューアルオープン記念式典  
 2014（平成 26）年 4 月 1 日 リニューアルオープン  
 2014（平成 26）年 7 月 2 日 博物館法に規定する登録博物館原簿に登録（第 15 号）

### (2) 橿原市千塚資料館から歴史に憩う橿原市博物館への改称

博物館は先の資料館と同様に、隣接する新沢千塚古墳群のサイトミュージアムとしての位置付けはもちろんのこと、本市を代表する縄文時代の終わり頃から江戸時代までの、二千数百年にわたる遺跡出土資料の展示を通し、本市の歴史の息吹を体感しながら楽しく学ぶことができる「地域に根ざした博物館」を理念に事業を着実に展開していくことを目指した。

そして、奈良県立橿原考古学研究所 菅谷文則所長から、“人と人のつながりの真ん中に歴史があり、歴史を体感できる博物館として、まさに市民のサロンとなるよう。”との想いを表す「歴史に憩う博物館」の館名をご提案いただき、「橿原市千塚資料館」から「歴史に憩う橿原市博物館」に改称した。

### (3) 展示の方針

常設展示、特別展・企画展、ロビー展示を以下の方針を定め、おこなうこととする。

1. 橿原市の歴史文化を語るうえで新沢千塚古墳群と藤原宮跡を中心に造営されたわが国最初の都城藤原京がもっとも重要であることから、これら二つの歴史遺産を骨格に、この地に人が暮らし始めた縄文時代から江戸時代までの歩みを遺跡出土資料・グラフィック・パネル・映像を用いて紹介し、見学者に本市の豊かな歴史文化に親近性を抱いてもらう。
2. 展示資料は基本的に橿原市の所蔵品で構成し、一部を他機関から借用する。
3. 展示資料は実物資料を原則とする。ただし、本市の歴史文化を語るうえで不可欠な資料であって、他機関所蔵で借用が不可能である場合においては、復原模造品・レプリカとする。
4. 見学者が展示資料を間近に鑑賞することで、展示資料がもつ造形美や質感を感じとることができるようにする。ただし、脆弱な展示資料に限って最小限度の小ケースを用いる。
5. 展示資料と同等の実物資料に直接触れるコーナーを設置することで、見学者が展示資料をより深く観察し、製作者の思いや当時の社会の息吹を体感できるようにする。
6. 特別展示室では、本市の歴史に関わる各地の重要な資料を展示する特別展や企画展をおこなう。
7. 常設展示とは別にロビー展示をおこなうことで、些細な歴史事象についても関心を抱いてもらえるようにする。
8. 展示の解説は、ボランティアガイドスタッフと協力しておこなう。

## 3. 展示

### (1) 常設展示室

#### 展示室の概要

常設展は橿原市が歩んできた歴史のなかで、本市はもとより日本の歴史を語るうえで最も重要な歴史遺産である新沢千塚古墳群、藤原京を中核に据えながら、本市に人々が集住しはじめた縄文時代晩期から江戸時代までの通史を紹介し、見学者に本市の豊かな歴史・文化を身近に感じていただけるものとしている。

展示室は3室で構成され、展示総面積は247.33㎡、展示資料の総点数は831点である。このうち実物資料382点（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館借用資料30点を含む。）、復原模造品444点、レプリカ3点、模型1点、標本（菖蒲池古墳土層断面剥ぎ取り）1点である。

各展示室にはコーナータイトルを付け、見学者に展示意図を明快に伝えるようにしている。

#### 常設展示室1

コーナータイトル「かしはらの夜明け」と題し、本市に人が集住しはじめたことが明らかである縄文時代晩期から、稲作の開始によりこの地が豊かに発展する土壌を築いた弥生時代の歴史を紹介する。

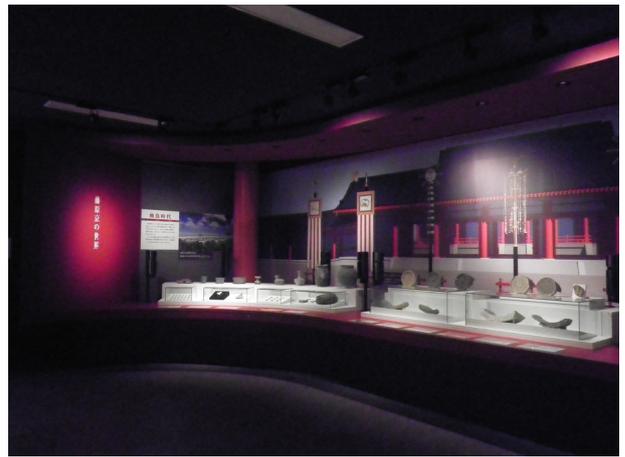




常設展示室 2

最大の展示面積を有す室で、古墳時代と日本初の本格的な都城である藤原京を紹介する。古墳時代はコーナータイトル「新沢千塚とその時代」と題し、新沢千塚 126 号墳復原模造品（現品は重要文化財で東京国立博物館所蔵）を中心に一部新沢千塚古墳群の実物資料（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館から借用）を含め朝鮮半島との交流を示す資料、古墳時代の終焉を示す植山古墳出土資料展示により古墳時代の歴史を紹介する。

日本初の本格的な都城である藤原京に焦点をあて、コーナータイトル「藤原京とその世界」と題し、現代に続く社会の規範を築き上げたことを紹介する。



常設展示室 3

コーナータイトル「京との訣別 - 新たな歩み - 」と題し、平城京遷都後、この地で織り成された奈良時代から江戸時代の歴史を紹介する。

**(2) 特別展示室**

本市が歩んできた歴史の一端を表す資料を素材に、各地で出土した関連資料の一体的な展示を通し、歴史における共通性や地域毎の独自性を分かりやすく紹介し、わが国の豊かな歴史・文化を身近に感じていただけるようにする。展示は、1 年 3 回（特別展 1 回、企画展 2 回）開催する。

#### 4. 特別展・企画展

企画展2回（奈良県立橿原高等学校共催の博学連携企画展1回を含む。）、特別展1回を下記のとおり開催した。

##### （1）博学連携企画展 博物館実習生×歴史に憩う橿原市博物館『これ、おもしろ。知らんけど。』

学校と博物館を結び、歴史教育に寄与することを目的に、当館では平成28年度から博学連携企画展を実施している。今年度は、令和4年度の博物館実習生と共働で、展覧会を企画した。様々な専門分野の実習生の視点から、考古学の枠にとられない資料の楽しみ方を提案することを目的とした展覧会である。

〔期間〕 2023（令和5）年3月25日（土）～2023（令和5）年6月18日（日）

〔観覧者〕 1,380人（令和5年度分）

動画視聴回数 展覧会開催予告【vol.1】177回、【vol.2】177回、展覧会紹介動画268回（令和6年12月）

〔関連イベント〕

展覧会紹介動画の公開

##### （2）夏季企画展 『ヤヨイ土器は見た！』

〔内容〕 弥生時代、土器は身近な生活必需品であった。土器は、簡単に形を変えられる粘土でできている。そのため、作りやすさや使いやすさの工夫、流行に信仰といった当時の人々の考えが見える遺物といえる。土器が当時の人々の思いを伝える重要な遺物であることを、土器の視点から紹介する展覧会である。

〔期間〕 2023（令和5）年7月15日（土）～2023（令和5）年9月18日（月・祝）

〔観覧者〕 780人

動画視聴回数 301回

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点数36点

コーナー1「私はプライドの塊！」

土橋遺跡（当市） 弥生土器1点

コーナー2「私の愛され自慢！」

坪井・大福遺跡（当市）

弥生土器4点、木器1点

中曽司遺跡（当市） 弥生土器1点

土橋遺跡（当市） 弥生土器3点

一町遺跡（当市） 弥生土器1点

コーナー3「私はあなたといつでも一緒！」

曲川遺跡（当市） 弥生土器4点

土橋遺跡（当市） 弥生土器4点

大隅遺跡（当市） 弥生土器2点

西曾我遺跡（当市） 弥生土器2点

坪井・大福遺跡（当市） 弥生土器2点

中曽司遺跡（当市） 弥生土器4点

コーナー4「私は新しいもの好き！」

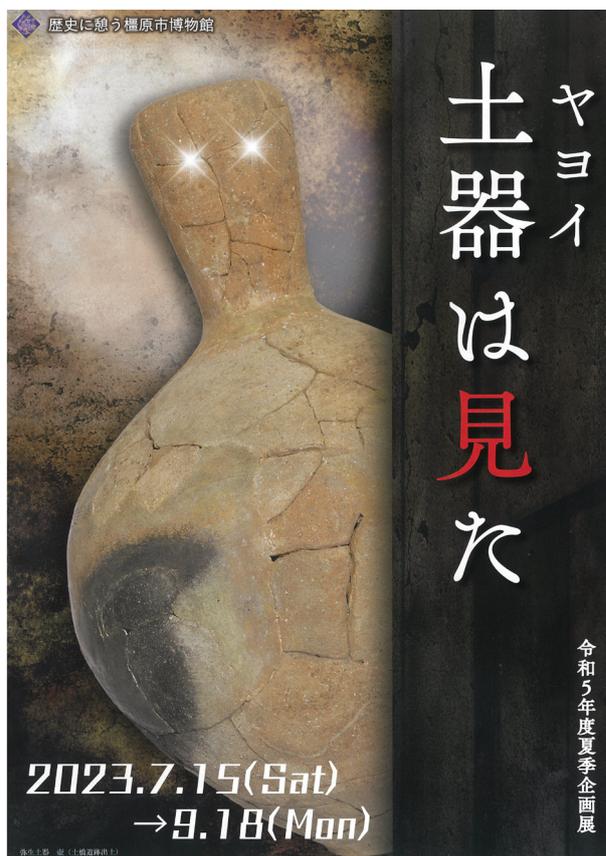
曲川遺跡（当市） 弥生土器2点

紙粘土模型1点

西曾我遺跡（当市） 弥生土器2点

中曽司遺跡（当市） 弥生土器1点

土橋遺跡（当市） 弥生土器1点



〔関連イベント〕

講演会の開催

第1回「銅鐸は工人のプライドの塊か、それとも執念の現れか!？」

講師：北井利幸 氏（奈良県立橿原考古学研究所 指導研究員）

開催日時 2023（令和5）年7月23日（日）午後1時30分～午後3時

開催場所 シルクの杜 教室3

参加者 20人

第2回「土器作り～こだわる弥生人～」 講師：杉山真由美（当市文化財保存活用課 主査）

開催日時 2023（令和5）年9月9日（土）午後1時30分～午後3時

開催場所 シルクの杜 教室3

参加者 34人

展覧会紹介動画「ヤヨイ土器は見た!」の公開

体験イベント「イコハク Labo. 藍の生葉染めでTシャツを彩ろう」の開催

（2）秋季特別展『シリーズ千塚④龍王山古墳群と「古墳の論理」』

〔内 容〕 新沢千塚古墳群をはじめとした群集墳は、5世紀、古墳を支配の装置とした「古墳の論理」の中で営まれ始めた。その後、6世紀後半～7世紀後半の間は、律令制の整備が進むなど新しい社会が幕を開ける時代であった。展覧会では、龍王山古墳群を題材に新しい社会が形作られる中、伝統的な「古墳による支配の論理」が変化していく様子を伝える。

〔期間〕 2023（令和5）年11月23日（木・祝）  
～2024（令和6）年1月28日（日）

〔観覧者〕 1,073人

動画再生回数 480回

〔展示構成と展示資料〕 展示資料総点数 60点

前室 横穴式石室模型 3点

コーナー1「古墳の論理」

龍王山古墳群 C-3号墳

（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館）

金銅製単鳳環頭 1点

牧野古墳

（奈良県立橿原考古学研究所附属博物館）

馬具 7点、ガラス玉 2式、須恵器 9点、

金環 1点

コーナー2「龍王山古墳群と変わりゆく社会」

龍王山古墳群 C-3号墳（奈良県立橿原考古学研究所、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館）

耳環 1点、琥珀玉 1点、馬具 5点、須恵器 4点

龍王山古墳群 D-1号墳（奈良県立橿原考古学研究所、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館）

耳環 1点、須恵器 5点、土師器 1点、銀装大刀（写真パネル） 1点

龍王山古墳群 E-20号墳（奈良県立橿原考古学研究所） 鉄鏃 1点、須恵器 2点、土師器 2点

龍王山古墳群 E-6号墳（奈良県立橿原考古学研究所） 土師器 1点、須恵器 1点





長寺遺跡（天理市） 頭蓋骨 1 体、復顔模型 1 点  
藤原京跡（当市） 家形埴輪 1 点  
曲川遺跡（当市） 家形埴輪 1 点  
十市蔵場遺跡（当市） 須恵器 1 点  
コーナー 3「飛鳥時代」  
藤原京跡（当市）  
和同開珎 1 点、隆平永宝 1 点、富壽神宝 1 点、須恵器 1 点、刀子 1 点、柄 1 点、木簡 1 点  
十市蔵場遺跡（当市） 須恵器 1 点  
貨幣（個人蔵） 6 点、パソコン（個人蔵） 1 点  
尿瓶、消しゴム、修正液、修正テープ（当市） 各 1 点  
行灯ケース  
鏡（当市） 1 点  
〔関連イベント〕  
展示解説動画「ここみてや！」の公開 ※公開は令和 6 年 4 月

## 5. 体験講座、橿原市イベント、市外出前体験講座

### 体験講座

#### （1）「カラー拓本にチャレンジ」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2023（令和 5）年 4 月 1 日（土）～ 2024（令和 6）年 3 月 31 日（日）の毎週土・日・祝日

参加者 48 人

#### （2）色を育てる・染める・使う「藍の生葉染めで T シャツを彩ろう」

〈第 1 回目〉

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

日 時 2023（令和 5）年 7 月 23 日（日）午前 9 時 30 分～午後 0 時

参加者 11 人

〈第 2 回目〉

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

日 時 2023（令和 5）年 8 月 26 日（土）午前 9 時 30 分～午後 0 時

参加者 21 人

#### （3）色を育てる・染める・使う「柿渋染めで手ぬぐいを染める」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

日 時 2023（令和 5）年 9 月 9 日（土）午前 9 時 30 分～午後 0 時

参加者 26 人

#### （4）色を育てる・染める・使う「どんぐりで麻ふきんを染める」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館

日 時 2023（令和 5）年 10 月 22 日（日）午前 9 時 30 分～午後 0 時

参加者 18 人



「藍の生葉染めでTシャツを彩ろう」



「柿渋染めで手ぬぐいを染める」



「どんぐりで麻ふきんを染める」



ウォークイベント「新沢千塚再発見！」



「古墳 de 脳活×ストレッチ」



「千塚 KoFun フェスタ 2023」

**(5) ウォークイベント「新沢千塚再発見！～墳活おさめは千塚で～」**

場 所 新沢千塚古墳群公園

日 時 2023（令和5）年12月23日（土）午後1時30分～3時

参加者 59人

**(6) イコハク×ミズノ(株)コラボ企画「古墳 de 脳活×ストレッチ」**

場 所 歴史に憩う榎原市博物館、新沢千塚古墳群公園

日 時 2024（令和6）年3月9日（土）午後1時30分～3時

参加者 9人

## 橿原市イベント

### ・「千塚 KoFun フェスタ 2023」

場 所 新沢千塚古墳群公園、歴史に憩う橿原市博物館

開催日 2023（令和5）年11月12日（日）

〔来場者〕2,210人

## 出前体験講座等

### (1) 「しごとフェスタ 2023」

主催者 奈良労働局・ハローワーク

場 所 ポリテクセンター奈良

開催日 2023（令和5）年8月5日（土）

〔来場者〕568人

### (2) その他

市内宿泊施設と連携し、博物館での学びを楽しむ体験型ツアーを開催している。

・プレミアムツアー参加者 6組15名

・ナイトツアー参加者 10名

## 6. 定期講座

文化財保存活用課職員が、歴史に憩う橿原市博物館の常設展示資料から1点を選び、マニアックな視点から橿原市の歴史を伝える内容で、2回の講座を開催した。

〔場 所〕シルクの杜 教室3

〔時 間〕午前10時～午前11時

〔開催日とテーマと講師〕

第1回 2024（令和6）年2月25日（日）

「藤原京跡出土 八卦占い木簡」露口真広（当市文化財保存活用課 課長）

第2回 2024（令和6）年3月19日（日）

「ユーラシアと大和をつなぐ～南山4号墳の陶質土器から～」石坂泰士（当市文化財保存活用課 係長）

〔聴講者〕26人



藤原京跡出土 八卦占い木簡



ユーラシアと大和をつなぐ  
～南山4号墳の陶質土器から～

## 7. 学校等校外学習、修学旅行学習、視察、博物館実習、職場体験学習、資料調査、古墳石室見学、所蔵資料等の撮影、取材の受け入れ

学校等校外学習及び博物館実習等を受け入れた。内訳は、次の通りである。

### (1) 学校等校外学習

- ・2023（令和5）年4月21日（金） 榎原市立畝傍北小学校4年生（58人）
- ・2023（令和5）年5月2日（火） 榎原市立金橋小学校6年生（79人）
- ・2023（令和5）年5月11日（木） 下市あきつ学園6年生（30人）
- ・2023（令和5）年5月26日（金） 大淀町立大淀希望ヶ丘小学校6年生（46人）
- ・2023（令和5）年6月1日（木） 大和高田市立陵西小学校6年生（63人）
- ・2023（令和5）年6月23日（金） 榎原市立白樫北小学校6年生（44人）



榎原市立畝北小学校4年生



榎原市立金橋小学校6年生



下市あきつ学園6年生



大淀町立希望ヶ丘小学校6年生



大和高田市立陵西小学校6年生



榎原市立白樫北小学校6年生

## (2) 修学旅行学習

・2023（令和5）年11月8日（水） 暁星中学校（41人）

## (3) 視察

令和5年度は、視察の要請はなかった。

## (4) 博物館実習

博物館学芸員を志す者を当館に受け入れ、業務に関わる実習を通して、歴史博物館の職務（展示、調査研究、教育普及）を指導し、博物館に従事する学芸員を育成する。

〔期間〕 2023（令和5）年8月22日（火）～26日（土）（5日間）

〔時間〕 午前9時～午後5時

〔実習生〕 3名（京都女子大学、大阪芸術大学、同志社女子大学）

〔実習内容〕

8月22日（火）1日目（博物館概説及び展示概論）

9:00 オリエンテーション（博物館概要及び施設見学、博物館実習日程説明）

10:00 常設展示室自由見学（問題点と解決方法の具体的な提示）

13:00 午前中に引き続き、常設展示室における問題点と解決方法の提示についての発表及び討論  
（歴史博物館の問題点とは何か）

15:00 常設展示の解説（博物館の役割）

8月23日（水）2日目（展示テーマとその意図の伝達・資料の取り扱い）

9:00 新沢千塚古墳群の解説（サイトミュージアムと、その活用）

10:30 展示資料の解説作成（資料の魅力はどこにあるのか）（発表）

11:30 企画展の展示解説（テーマの設定と展示の手法）

13:00 博物館資料を用いた展示シミュレーション（作業）

15:30 発表及び討論

8月24日（木）3日目（博物館での学びとは何か、ユニバーサルミュージアムの取り組み）

9:00 ワークショップ「陶宝見聞録」体験

11:00 観察とは何か（イコハク Labo. 体験）

13:00 ユニバーサルミュージアムへの取り組み（座学）

13:30 ユニバーサル体験（イコハク Labo. 「手で見て、目で見て」）

14:30 ワークショップ立案

16:20 途中経過発表

8月25日（金）4日目（ワークショップ立案）

終日

11:15 発表及び討論

15:30 発表及び討論

8月26日（土）5日目（ワークショップ・まとめ）

9:00 ワークショップ補助（藍染め）

13:00 最終発表及び討論

15:00 梱包及び展示（テグス）実習

16:30 まとめ



ワークショップ体験の様子

## (5) 職場体験学習

- ・2023（令和5）年12月13～15日（水～金） 奈良県立商業高等学校（3人）
- ・2024（令和6）年2月15・16日（火・水） 橿原市立白檀中学校（4人）



奈良県立商業高等学校インターンシップ



橿原市立白檀中学校職場体験

## (6) 資料調査

- ・2023（令和5）年8月18日、9月26日、2024（令和6）年2月20日  
蓮井寛子  
調査資料：土橋遺跡出土資料50点及び調査記録図面・写真
- ・2023（令和5）年8月22日～8月24日  
吉岡孝紘  
調査資料：本薬師寺跡（橿教委2018-3次調査）出土瓦埴類（軒瓦、平瓦、丸瓦）
- ・2023（令和5）年9月7日  
田原本町教育委員会文化財保存課 藤田三郎  
調査資料：坪井遺跡 絵画土器
- ・2023（令和5）年10月20日  
北山峰生  
調査資料：益田池樋管 付属品
- ・2023（令和5）年11月14日  
大阪大学大学院 近藤葵  
調査資料：『新堂遺跡Ⅱ』、『新堂遺跡Ⅳ』、『新堂遺跡Ⅵ』、『新堂遺跡Ⅶ』掲載遺物
- ・2024（令和6）年1月22日  
駒澤大学文学部歴史学科 講師 藤野一之  
調査資料：『新堂遺跡Ⅳ』掲載遺物
- ・2024（令和6）年2月19日、21日、22日  
京都大学大学院 藤川聖起  
調査資料：植山古墳出土遺物、植山古墳石棺の写真・拓本

## (7) 古墳石室見学

- ・小谷古墳・沼山古墳  
2023（令和5）年4月22日（土）  
豊中歴史同好会

- ・小谷古墳・沼山古墳  
2023（令和5）年5月7日（日）  
高槻古代史友の会
- ・小谷古墳  
前期：2023（令和5）年5月16日（火）  
後期：2023（令和5）年10月27日（金）  
奈良芸術短期大学 玉城一枝
- ・小谷古墳  
2023（令和5）年12月16日（土）  
飯田怜大
- ・沼山古墳  
2024（令和6）年1月28日（日）  
特定非営利活動法人 フィールドミュージアムトーク史遊会会員
- ・小谷古墳  
2024（令和6）年2月13日（火）  
木村三彦
- ・沼山古墳・小谷古墳  
2024（令和6）年3月8日（金）  
考古学サークルなら

#### （9）所蔵資料等の撮影

- ・2023（令和5）年7月27日（木）  
㈱TBS スパークル コミュニケーションビジネス本部デジタルソリューション部  
プロデューサー 田部恵  
撮影資料：菖蒲池古墳 石室内  
使用目的：「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」世界遺産登録推薦書添付映像に使用
- ・2023（令和5）年9月22日（金）  
関西大学文学部非常勤講師 今尾文昭  
撮影資料：小谷古墳 石室内  
使用目的：教材に使用する写真の撮影
- ・2023（令和5）年10月24日（火）  
近鉄グループホールディングス㈱ 中野尚彦  
撮影資料：沼山古墳・小谷古墳・菖蒲池古墳 石室内  
使用目的：YouTube番組「梅前佐紀子の飛鳥古代史チャンネル」（企画協力：近畿文化会）の現地撮影
- ・2023（令和5）年12月4日  
奈良歴史芸術文化村村長 三原耕治  
調査資料：藤原京跡出土 唐三彩枕 破片、今井町出土陶磁器片  
使用目的：作品製作
- ・2024（令和6）年2月29日（木）  
京都府埋蔵文化財調査研究センター 小槻賢志  
撮影資料：小谷古墳・沼山古墳 石室内  
使用目的：石室図鑑（國學院大學 青木敬教授と共同刊行予定）に掲載

**(10) 取材**

- ・2023（令和5）年6月15日（木）

NHK奈良放送局コンテンツセンター カメラマン 織田省二

目的：2023（令和5）年8月～9月放送の「ならナビ」で、仏師である浅村朋伸氏が、四条遺跡出土の漆塗り古代琴（当館蔵）の復原に取り組む様子を伝えるため。

- ・2023（令和5）年12月6日（水）

NHK奈良放送局コンテンツセンター アナウンスキャスター 山北愛琳

目的：2023（令和5）年12月8日（金）放送の「ならナビ」で史跡新沢千塚古墳群の見どころや楽しみ方を紹介するため。

**8. ボランティアガイドスタッフによる解説**

ボランティアガイドスタッフを募集し32人の登録があった。ボランティアガイドスタッフは休館日を除いて、スケジュール調整を行い、各自来館可能な日に活動を行っていただいている。主に、常設展示・特別展・企画展の展示解説を行うと共に、校外学習や体験講座の支援を通して、博物館の運営支援に携わっていただいた。ボランティアガイドスタッフの活動実績は右の一覧表の通りである。

	開館日数	ガイド人数	観覧者
4月	26	59	417
5月	26	58	688
6月	26	59	393
7月	26	56	346
8月	26	55	360
9月	26	48	321
10月	26	47	195
11月	26	44	839
12月	22	46	451
1月	23	49	367
2月	25	41	152
3月	27	50	318
合計	305	612	4,847

**9. 観覧者**

観覧者数（常設展示・特別展・企画展）は4,847人、内訳は以下の通りである。

	開館日数	有料観覧者			無料観覧者				合計
		大人	学生	小人	大人	学生	小人	幼児	
4月	26	180	4	13	144	4	67	5	417
5月	26	372	9	15	130	0	155	7	688
6月	26	239	5	13	32	0	100	4	393
7月	26	193	32	18	52	0	44	7	346
8月	26	162	11	17	126	5	31	8	360
9月	26	232	14	17	50	0	0	8	321
10月	26	173	2	3	13	0	2	2	195
11月	26	395	13	57	261	0	63	50	839
12月	22	231	5	7	201	0	2	5	451
1月	23	293	9	11	46	0	1	7	367
2月	25	112	2	5	28	0	3	2	152
3月	27	181	9	6	98	3	12	9	318
合計	305	2,763	115	182	1,181	12	480	114	4,847

**10. 歴史に憩う橿原市博物館メモリアルウィーク**

博物館では、本市の歴史、文化について理解を深めていただけるよう、本市の文化遺産に係る記念日を基軸としたメモリアルウィークを創設し、その期間を無料開館している。

【記念日】

- ① 2月11日 建国記念日 神武天皇即位日（2月11日当日のみ）

- ② 3月31日 新沢千塚古墳群 国史跡指定日（3月31日を起点に前後3日間）
- ③ 4月24日 日本遺産認定日（4月24日当日のみ）
- ④ 8月3日 大宝律令制定日（8月3日を起点に前後3日間）
- ⑤ 12月6日 藤原宮遷都日（12月6日を起点に前後3日間）

## 11. 所蔵資料の活用

以下の資料を下記の機関に貸し出し、公開利用に寄与した。

### (1) 資料の貸出

No.	貸出先・期間	遺跡等	資料名	点数	活用方法
1	(医法)南風会  〔期間〕 2023(令和5)年4月1日～ 2024(令和6)年3月31日	五井遺跡	五井遺跡  土師器(小型丸底鉢1、 小型丸底壺1、坏1、高坏1、甕1、 直口壺1、広口壺1)  発掘調査写真  空中写真1、 竪穴住居出土状況写真1、 槽出土状況写真1  藤原京説明パネル2 遺跡分布図パネル1	13	万葉クリニック1階ロビーにて展示  〔展示期間〕 2023(令和5)年4月1日～ 2024(令和6)年3月31日
2	橿原市世界遺産登録推進課  〔期間〕 2023(令和5)年4月1日～ 2024(令和6)年3月31日	藤原京跡	須恵器(坏3、平瓶1) 土師器(坏4、皿2) 写真パネル  西十坊大路と四条大路の交差点 (北西より)1  中ツ道(東四坊大路)出土状況1 北六条大路出土状況解説写真1 藤原京中軸道路1 大極殿西の調査1	15	橿原市藤原京資料室 常設展示  〔展示期間〕 2023(令和5)年4月1日～ 2024(令和6)年3月31日
3	奈良県立橿原考古学研究所附属 博物館  〔期間〕 2023(令和5)年4月1日～ 2024(令和6)年3月31日	四条大田中 遺跡、 藤原京跡	四条大田中遺跡  フイゴ羽口3、フイゴ羽口片24、 鉄滓一括、 銅滓の付着した須恵器3、 ガラス滓2  藤原京右京五条四坊 土馬8、でづくね土器8	49	常設展示  〔展示期間〕 2023(令和5)年4月1日～ 2024(令和6)年3月31日
4	奈良県立橿原考古学研究所附属 博物館  〔期間〕 2023(令和5)年4月10日～ 2023(令和5)年6月27日	新沢千塚 126号墳、 植山古墳	新沢千塚126号墳  金製指輪(レプリカ)1、 植山古墳  水晶製三輪玉4	5	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館主 催春季特別展「神宿る島 宗像・沖ノ島 と大和」 〔展示期間〕 2023(令和5)年4月22日～ 2023(令和5)年6月18日
5	和歌山県立紀伊風土記の丘  〔期間〕 2023(令和5)年6月30日～ 2023(令和5)年9月8日	新堂遺跡	製塩土器6、 河道出土動物遺存体、 (馬歯1 大腿骨1)  石製品1	9	令和5年度夏季企画展「紀伊の地を馬が 駆ける」で展示 〔展示期間〕 2023(令和5)年7月15日～ 2023(令和5)年9月3日
6	奈良県立橿原考古学研究所附属 博物館  〔期間〕 2023(令和5)年6月30日～ 2023(令和5)年9月29日	藤原京跡、 慈明寺遺跡	須恵器(蓋1、坏1、甕1)、 丸瓦1、軒平瓦1、 弥生土器(ミニチュア土器2、高坏1、 長頸壺1、壺1、甕1)、 流紋岩3	14	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館主 催速報展『大和を掘る38』 〔展示期間〕 2023(令和5)年7月15日～ 2023(令和5)年9月3日

No.	貸出先・期間	遺跡等	資料名	点数	活用方法
7	和歌山県立紀伊風土記の丘 〔期間〕 2023（令和5）年9月上旬～ 2023（令和5）年12月下旬	植山古墳	水晶製三輪玉2、 須恵器（台付壺1、坏蓋1）、 竜山石1、 阿蘇溶結凝灰岩片1式	6	令和5年度秋期特別展「律令国家成立前夜」で展示 〔展示期間〕 2023（令和5）年9月30日～ 2023（令和5）年12月3日
8	九州歴史資料館 〔期間〕 2023（令和5）年9月中旬～ 2023（令和5）年12月下旬	植山古墳	金銅製歩揺付飾金具3	3	九州歴史資料館開館50周年記念特別展「船原古墳とかがやく馬具の精華」で展示 〔展示期間〕 2023（令和5）年10月7日～ 2023（令和5）年12月3日
9	葛城市歴史博物館 〔期間〕 2023（令和5）年10月13日～ 2023（令和5）年12月25日	南山4号墳、 東坊城遺跡、 新堂遺跡	南山4号墳 陶質土器 （四口連環壺1、小型器台1）、 雁股形鉄鏃2、鉄鋌3 東坊城遺跡 鑄造鉄斧1 新堂遺跡 フイゴ羽口3、鉄滓6、 移動式竈（煙出し部）2、 甑2 把手付高坏1、 高坏or坏身1、 火焰形透かし高坏1、 須恵器（蓋2、把手付壺1）、 小型平底壺2、丸底甑1、 片口鍋2、平底鉢2、 土製紡錘車2、紡織具1	37	第24回特別展「葛城の古墳時代 渡来人と暮らすーしごと・くらし・はかー」 〔展示期間〕 2023（令和5）年10月21日～ 2023（令和5）年12月17日

## （2）資料の掲載

No.	貸出先	資料名（写真デジタルデータ等）	点数	掲載書籍等
1	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	植山古墳写真データ 航空写真近景（南から）1、 東石室全景（南から）1、水晶製三輪玉1	3	春季特別展「神宿る島 宗像・沖ノ島と大和」への展示図録、展示パネル、広報関係（ポスター、ちらし、WEBページ等）等に使用 2023（令和5）年4月10日開催
2	㈱文学通信	藤原京復元模型	1	国立歴史民俗博物館編『REKIHAKU』に使用 2023（令和5）年6月26日発行
3	㈱東京ビデオセンター	藤原京復元模型	1	NHK『にっぽん百低山』に使用 2023（令和5）年5月10日放送
4	国立金海博物館	新堂遺跡Ⅰ 図版1 調査区全景航空写真1 図版19 SR02 大畦以南遺物出土状況1 新堂遺跡Ⅱ 図版27 SX524 出土陶質土器・火焰形透かし高坏1 SD161 出土陶質土器・甕1 SX524 出土陶質土器・器台1 SX523 出土陶質土器・コップ形土器1 新堂遺跡Ⅳ 図版60 2区河道下層杭列出土須恵器・韓式系土器1 図版61 河道出土動物遺存体（馬歯）1	8	国立金海博物館特別展『海を渡った伽耶人』 図録と趙晟元氏コラムへの利用 2023（令和5）年6月30日発行

No.	貸出先	資料名(写真デジタルデータ等)	点数	掲載書籍等
5	(株)かみゆ	藤原京復元模型	1	『日本史 AERA with Kids』(朝日新聞出版)掲載 2023(令和5)年7月発売
6	(株)朝日新聞社メディア事業本部	藤原京跡 八卦占い木簡	1	朝日新聞主催事業『未来をつくる学びテスト』における算数のテスト問題に使用 2023(令和5)年7月9日発行
7	和歌山県立紀伊風土記の丘	新堂遺跡 SX524 出土製塩土器	1	令和5年度夏季企画展「紀伊の地を馬が駆ける」開催で使用 2023(令和5)年7月15日発行
8	(株)第一学習社	新沢千塚古墳群空撮写真1 藤原京復元模型1	2	高等学校地理歴史科副教材『最新日本史図表』に掲載 2024年2月発行
9	(公財) 古都飛鳥保存財団	本薬師寺跡、五条野丸山古墳、植山古墳、菖蒲池古墳、益田岩船、貝吹山城跡、藤原京復元模型	7	『飛鳥・藤原まると博物館検定』公式テキスト掲載 2023(令和5)年9月発行
10	和歌山県立紀伊風土記の丘	植山古墳 図版 23 東石室全景1 図版 79 東石室 歩揺付飾金具1 図版 80 東石室 三輪玉1 図版 38 西石室全景1 図版 80 西石室 須恵器1 図版 78 墳丘盛土出土阿蘇溶結凝灰岩1	6	令和5年度秋期特別展「律令国家成立前夜」におけるパネル展示及び展示図録等への掲載 2023(令和5)年9月30日開催
11	サイバー・ネット・コミュニケーションズ(株)	藤原京復元模型	1	(株)教育同人社発行の小学校6年社会科テストに令和6年4月から掲載のため
12	数研出版(株)	藤原京復元模型	1	『改定版 プレミアムカラー国語便覧』ならびにそのデジタル版に掲載のため 2023(令和5)年10月1日発行
13	オフィスワイズメイツ合同会社	藤原京復元模型	1	『社会科テスト6年』(株)正進社)に掲載のため 2024(令和6)年4月1日発行
14	九州歴史資料館	植山古墳 図版 79 東石室出土歩揺付飾金具1	1	九州歴史資料館開館50周年記念特別展「船原古墳とかがやく馬具の精華」の展示及び広報等 2023(令和5)年10月7日開催
15	クリエイティブ・スイート	新沢千塚 126号墳の副葬品	1	『古墳図鑑』に掲載するため 2023(令和5)年9月21日発行
16	葛城市歴史博物館	『海を越えたはるかな交流』 曲川遺跡と新堂遺跡の航空写真1 新堂遺跡 陶質土器1 南山4号墳 主体部1、鉄鋌1、轡1、陶質土器1 新沢千塚 126号墳 金製指輪(復元品)4 『新堂遺跡IV』 図版 59 2区河道V層出土土器1 図版 60 2区河道下層杭列出土須恵器、韓式系土器1	12	第24回特別展「葛城の古墳時代 渡来人と暮らすーしごと・くらし・はかー」の展示及び広報等 2023(令和5)年10月21日開催
17	(有) パケット	藤原京復元模型	1	『マンガとクイズでまるごと覚える!日本の歴史カード』に使用 2023(令和5)年11月10日発行
18	(株)山川出版社	新沢千塚古墳群航空写真	1	『30日完成スピードマスター日本文化史問題集』に掲載のため 2024(令和6)年2月発行
19	(株)グレイル	東池尻・池之内遺跡 調査区全景画像1、出土品画像1	2	TJMOOK『日本の古代史 悲劇の英雄たちの「謎」を歩く』に使用 2023(令和5)年11月14日発行

No.	貸出先	資料名(写真デジタルデータ等)	点数	掲載書籍等
20	(株)読売連合広告社	藤原京復元模型	1	奈良県発信のホームページ「なら記紀万葉プロジェクト」のほか関連動画で紹介する天武天皇及び持統天皇のゆかりの地として使用
21	桜井市教育委員会	藤原京復元模型	1	藤原京跡の魅力発信事業コンテンツ制作のため使用 2024(令和6)年3月1日公開
22	仙台市教育委員会	藤原京復元模型(藤原宮部分)	1	刊行物「史跡仙台郡山官衙遺跡群保存活用計画」(仙台市教育委員会編集・発行)に掲載のため 2024(令和6)年3月刊行
23	(株)JTBパブリッシング ソリューション事業本部 企画・制作部	丸山古墳写真	3	JTBのMOOK『るるぶ日本遺産』に掲載するため 2024(令和6)年1月下旬発行
24	東京書籍(株)	藤原京復元模型	1	「令和6年度 新編 新しい社会・新編 新しい地図帳」に掲載の著作物に使用するため 2024(令和6)年4月1日発行
25	(公社)現代奈良協会『月刊奈良』編集部	菖蒲池古墳画像	1	『月刊奈良』12月号(2023(令和5)年12月1日発行予定)に使用するため
26	飛騨市役所 河合振興事務所	藤原京復元模型	1	企画展『止利仏師伝説～天生に息づく飛鳥のロマン～』の展示パネル・図録に使用するため 2023(令和5)年12月17日開催
27	NHK 奈良放送局	「かしはらの夜明け」グラフィック	1	NHK 奈良放送局制作の情報番組『ならナビ』での「橿原の縄文遺跡」を紹介する場面での使用 2023(令和5)年12月5日放送
28	(一社)橿原市観光協会	植山古墳 航空写真近景1 西石室 玄室1、闕石1 東石室 家形石棺出土状況1、奥壁側、排水溝内遺物出土状況1、全景1	6	橿原市観光協会公式サイト植山古墳紹介ページに使用するため
29	(株)山川出版社	新沢千塚古墳群航空写真	1	Japanese History for Highschool/『英文詳説日本史』へ掲載のため 2024(令和6)年2月刊行・配信
30	明日香村教育長	藤原京復元模型1 植山古墳 図版38 西石室玄室1 図版23 東石室全景1 菖蒲池古墳 図版15 5区墳丘南西隅完掘状況1	4	明日香村発行『飛鳥の考古学ハンドブック』に挿図として使用 2024(令和6)年3月刊行
31	(株)日テレアックスオン	藤原京復元模型(東京書籍 教科書『新しい社会 歴史』令和3年度版)P.39の一部(転載)	1	日本テレビ番組「世界一受けたい授業」に使用 2024(令和6)年1月6日放送、同時配信・見逃し配信あり
32	(株)スタッフラビ	湍石	1	『NHK「チコちゃんに叱られる」』の番組VTRに使用 2024(令和6)年1月19・20日放送
33	(有)評価問題研究所	藤原京復元模型	1	鹿児島県内の小学校6年生用の評価問題テストに掲載 2024(令和6)年4月1日発行
34	(株)自由社	藤原京復元模型	1	文部科学省検定教科書 中学社会『新しい歴史教科書』に掲載

No	貸出先	資料名(写真デジタルデータ等)	点数	掲載書籍等
35	NHK 奈良放送局	藤原京復元模型	1	NHK 奈良放送局制作の情報番組『ならナビ』での「本薬師寺」を紹介する場面での使用 2024(令和6)年2月26日放送予定
36	(株)山川出版社	橿原市千塚資料館編『国指定重要文化財 新沢千塚一・二六号墳出土品における復元模造品作成図録』(2002年) 図3 新沢千塚126号墳から出土したアクセサリー	1	『日本史の現在〈考古〉』への掲載
37	(株)雄山閣	新堂遺跡Ⅳ 図版59 須恵器	1	『季刊考古学167号』特集「古墳時代日韓交渉の基礎資料」(山本孝文日本大学教授編集)に使用 2024(令和6)年4月25日刊行
38	(株)アフロ	藤原京復元模造	1	『コアサマー6年』(冊子版及び電子書籍版)に掲載 2024(令和6)年6月1日発行
39	明日香村長	貝吹山城跡、沼山古墳『図録 橿原の文化財』(平成7年発行)掲載図	2	牽牛子塚古墳隣接地園路等整備工事に伴う西明日香地域周辺の歴史文化資源の紹介解説板の設置に使用
40	橿原市ボランティアガイドの会	植山古墳 東石室 家形石棺出土状況	1	橿原市ボランティアガイドの会主催イベント「桜ウォーク橿原」参加者への記念品に使用
41	(株)ベネッセコーポレーション	藤原京復元模型	1	2024～2027年度進研ゼミ小学講座「チャレンジ6年生」/8月号/共通タイプ/単元なし 4年間分(毎年8月1日発行)に掲載 2024(令和6)～2027(令和9)年発行

## 12. 刊行物一覧

- ・パンフレット 令和5年度夏季企画展  
『ヤヨイ土器は見た!』(2023(令和5)年7月15日 1,200部)
- ・図録 令和5年度秋季企画展  
『シリーズ千塚④龍王山古墳群と「古墳の論理」』(2023(令和5)年11月23日 200部)
- ・パンフレット 令和5年度博学連携企画展  
『ここみてや!』(2024(令和6)年3月30日 1,200部)

## 13. 講師派遣

- ・「探求・奈良の伝統文化における講演」  
場 所 奈良県立高田高等学校  
開催日 2023(令和5)年5月9日(火)  
講 師 課長補佐 松井一晃  
対 象 奈良県立高田高等学校第2学年生徒
- ・「博物館の展示解説」  
場 所 歴史に憩う橿原市博物館  
開催日 2023(令和5)年5月28日(日)  
講 師 課長補佐 松井一晃  
対 象 吉野ビクターズビューロー「見聞悠学之旅2023 持統天皇の足跡をたどる」イベント参加者

- ・「博物館展示に求めるもの」  
 場 所 奈良大学 講義室  
 開催日 2023（令和5）年7月3日（月）  
 講 師 課長補佐 松井一晃  
 対 象 奈良大学「考古学特殊講義」受講生
- ・「博物館の展示解説、史跡新沢千塚古墳群の解説」  
 場 所 歴史に憩う橿原市博物館及び新沢千塚古墳群  
 開催日 2023（令和5）年5月22日（月）  
 講 師 課長補佐 松井一晃  
 対 象 （一社）奈良県視覚障害者福祉協会主催の第76回全国視覚障害者福祉大会（奈良大会）参加者
- ・「出土品のハンズオンと歴史解説、歴史を体感するワークショップ」  
 場 所 橿原市立今井小学校  
 開催日 2023（令和5）年6月30日（金）  
 講 師 課長補佐 松井一晃  
 対 象 橿原市立今井小学校6年生児童
- ・「博物館の展示解説、史跡新沢千塚古墳群の解説」  
 場 所 歴史に憩う橿原市博物館及び新沢千塚古墳群  
 開催日 2023（令和5）年7月30日（日）  
 講 師 課長補佐 松井一晃  
 対 象 日本視覚障害社会科教育研究会開催の「第16回 令和5（2023）年度研究協議会」参加者
- ・「博物館の展示解説、史跡新沢千塚古墳群の解説」  
 場 所 歴史に憩う橿原市博物館及び史跡新沢千塚古墳群  
 開催日 2023（令和5）年10月28日（土）  
 講 師 課長補佐 松井一晃  
 対 象 大和リゾート(株) THE KASHIHARA 主催イベント参加者
- ・「秋のイベント情報」  
 場 所 近鉄橿原店6階 やぎもく広場 サテライト放送  
 開催日 2023（令和5）年11月1日（水）  
 講 師 主査 杉山真由美  
 対 象 FMヤマト「橿原市わが町情報番組 アットホームヤマト」リスナー
- ・「博物館の展示解説、小谷古墳の現地解説」  
 場 所 小谷古墳・歴史に憩う橿原市博物館  
 開催日 2023（令和5）年11月17日（金）  
 講 師 課長補佐 松井一晃  
 対 象 「飛鳥を愛する会」現地講座受講者
- ・「平城京に関連する古代史、考古学や文化などをテーマとした歴史講座」  
 場 所 平城京管理センター「平城京いざない館」多目的室  
 開催日 2023（令和5）年12月9日（土）  
 講 師 課長補佐 松井一晃  
 対 象 平城京歴史講座に参加のNPO平城宮跡会員、奈文研解説ボランティア及び一般市民
- ・「博物館の展示解説など」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館  
 開催日 2023（令和5）年12月17日（日）  
 講 師 課長補佐 松井一晃  
 対 象 八尾市立しおんじやま古墳学習館開催「ミュージアムグッズ工房 2023 年秋冬」イベント参加者

- ・「歴史に憩う橿原市博物館におけるユニバーサルミュージアムの事例紹介」

場 所 奈良県立橿原考古学研究所 1階アトリウム  
 開催日 2024（令和6）年3月3日（日）  
 講 師 課長補佐 松井一晃  
 対象者 アトリウム展「さわって体感考古学の新天地」のシンポジウム参加者

- ・「龍王山古墳群が伝える「古墳の論理」」

場 所 天理市立柳本公民館  
 開催日 2024（令和6）年3月10日（日）  
 講 師 主査 杉山真由美  
 対 象 柳本講座受講者

- ・「博物館の展示解説」

場 所 歴史に憩う橿原市博物館  
 開催日 2024（令和6）年3月28日（木）  
 講 師 館長 露口真広  
 対 象 エコハウスしずおか主催「奈良明日香・信貴山の旅」参加者

## 14. 利用案内

所在地：〒634-0826 奈良県橿原市川西町 858 番地の 1

TEL：0744-27-9681 FAX：0744-26-1114

開館時間：午前9時00分～午後5時00分（入館受付は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（祝祭日の場合は翌平日。）及び12月27日～1月4日

観覧料：	大人	学生（高校・大学生）	小人（小・中学生）
個人	300	200	100
団体（30人以上）	270	180	90
団体（100人以上）	210	140	70

交通：公共交通機関

近鉄：橿原神宮前駅下車（西出口）徒歩30分

奈良交通バス：橿原神宮前駅西口のりば

「近鉄御所駅」行「川西」下車 徒歩 2分

車利用の場合

京奈和自動車道「橿原北IC」から7.2km・「御所IC」から2.3km

大和高田バイパス「新堂ランプ」から2.8km

15. 展覧会来館者アンケート

## 令和5年度 夏季企画展 入館者アンケート集計結果

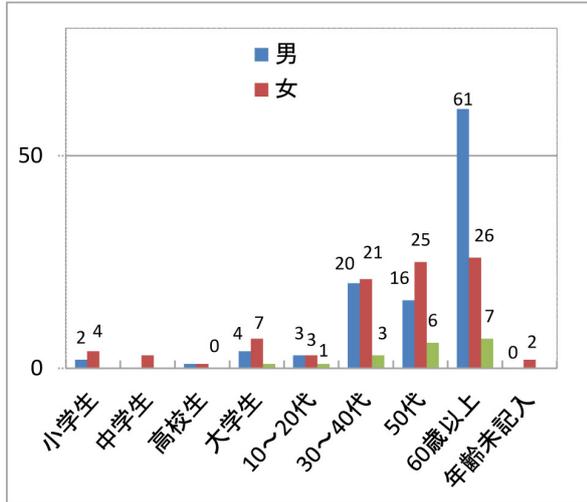
開催期間：令和5年7月15日(土)～令和5年9月18日(月)

来館者数：780人 (うちアンケート対象者682人)

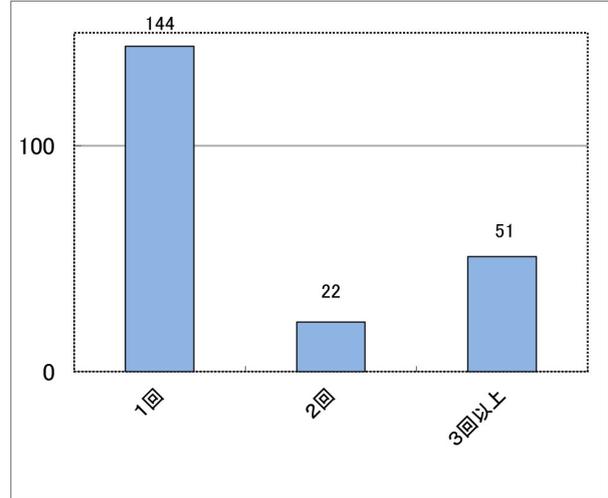
※開館日数 56日間

回答者数：217人 (回答率32%)

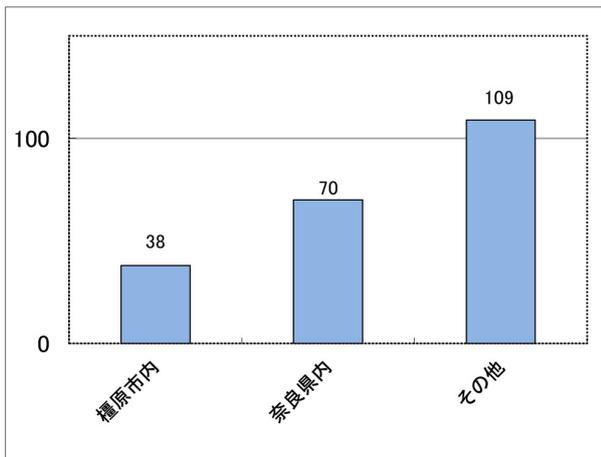
### 1. 年齢と性別を教えてください



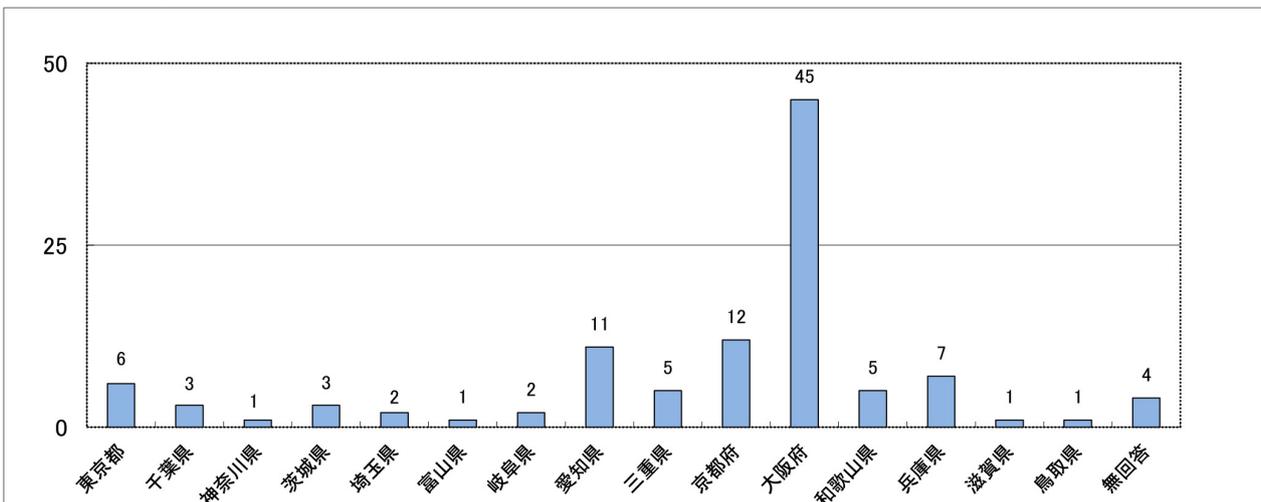
### 2. 来館は何回目ですか？



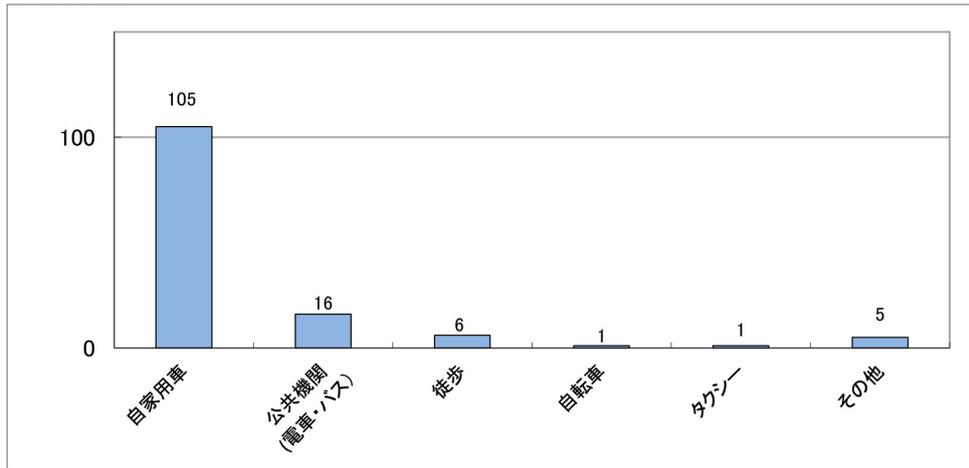
### 3. どちらから来られましたか？



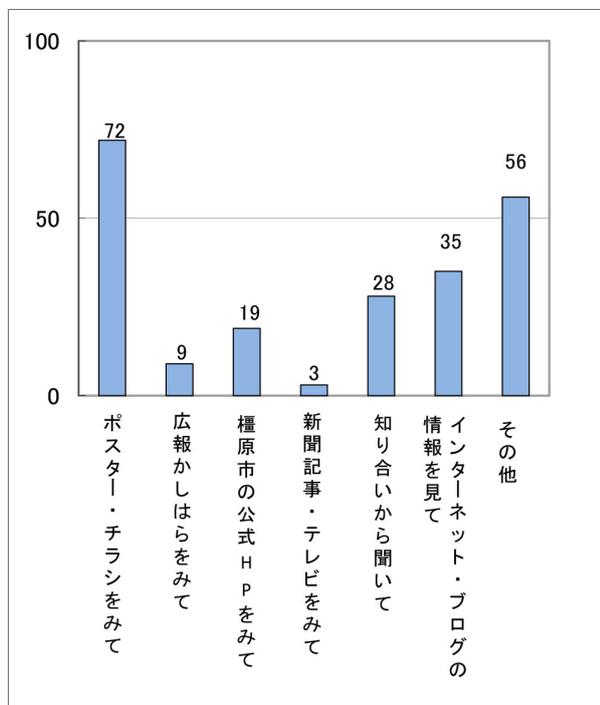
### 3. その他の内訳



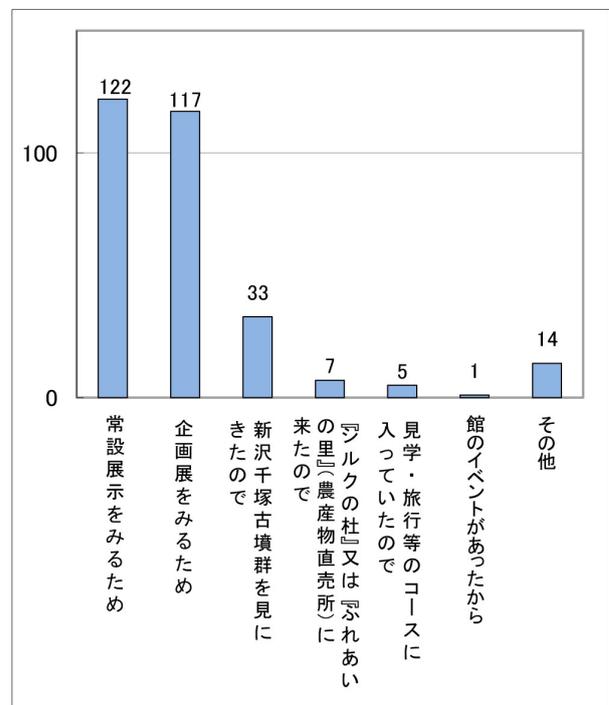
### 3. 交通手段



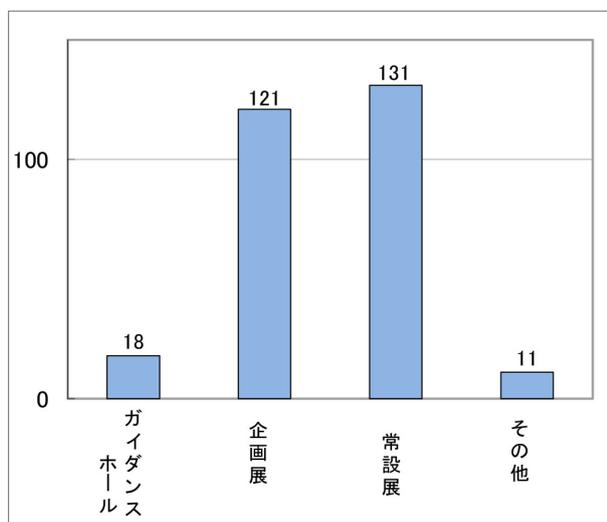
### 4. 当館についてどこで知りましたか？



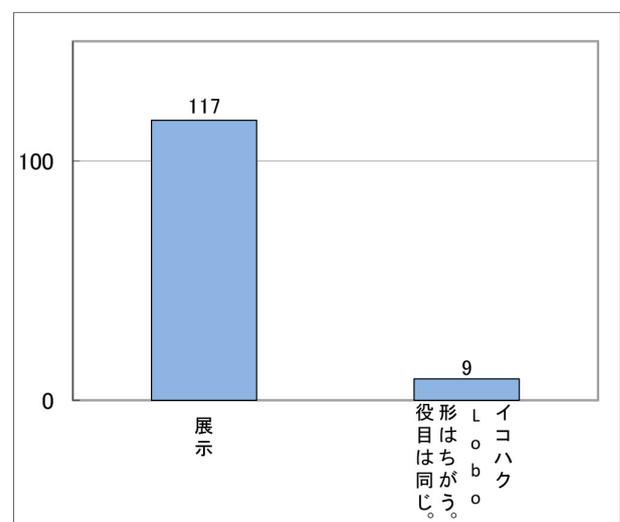
### 5. どのような目的で来館されましたか？



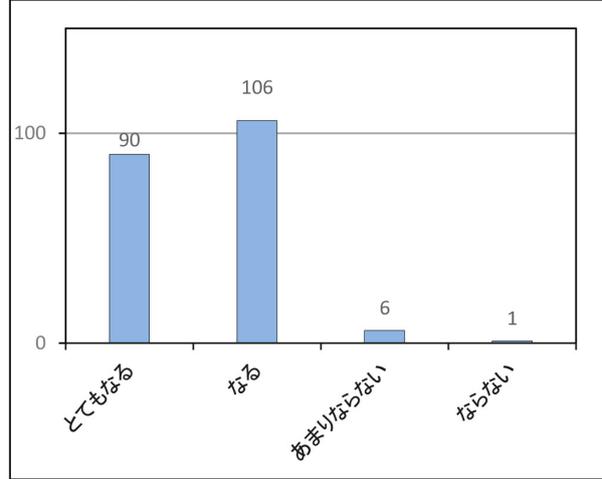
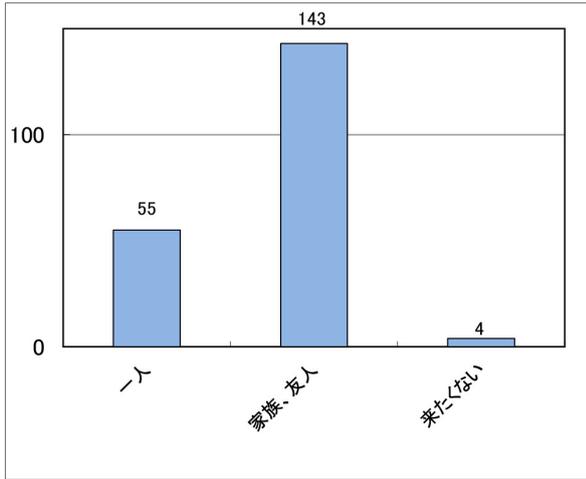
### 6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



### 7. 企画展で一番印象に残った展示は何ですか？



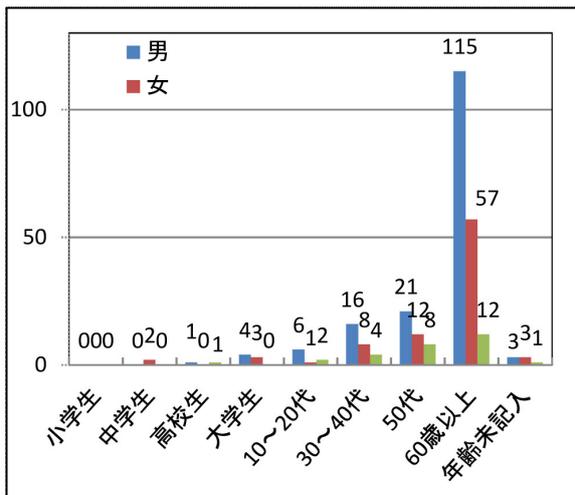
8.もう一度今回の企画展を見るなら誰と来たいですか？ 9. 今回の展示は歴史に興味を持つ機会になると  
 思いますか？



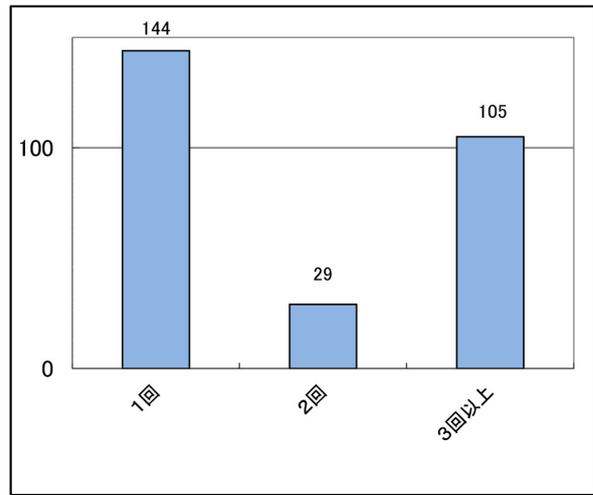
## 令和5年度 秋季特別展 入館者アンケート集計結果

開催期間：令和5年11月23日(火)～令和6年1月28日(日)  
 来館者数：1073人 (うちアンケート対象者 888人) ※開館日数 50日間  
 回答者数：280人 (回答率 32%)

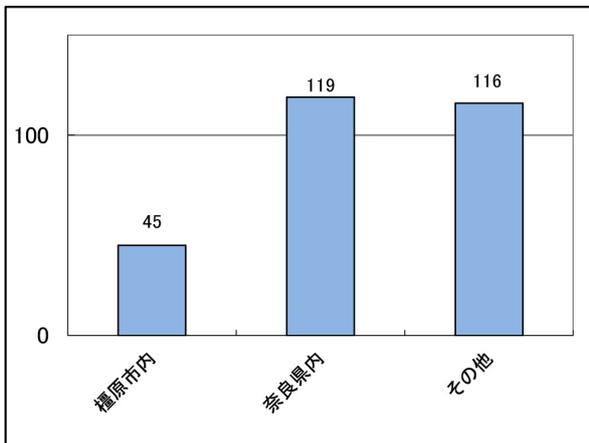
### 1. 年齢と性別を教えてください



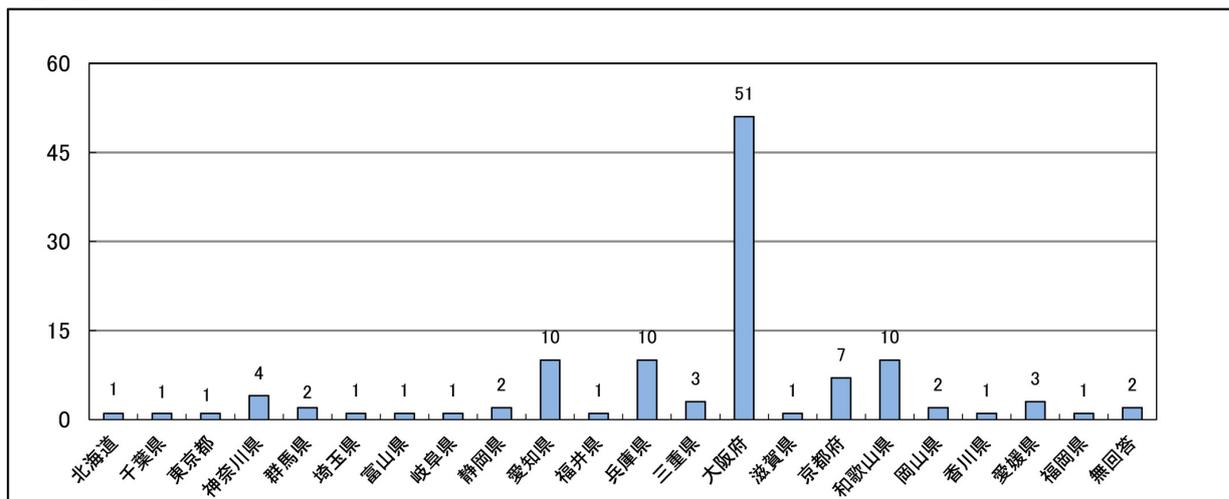
### 2. 来館は何回目ですか？



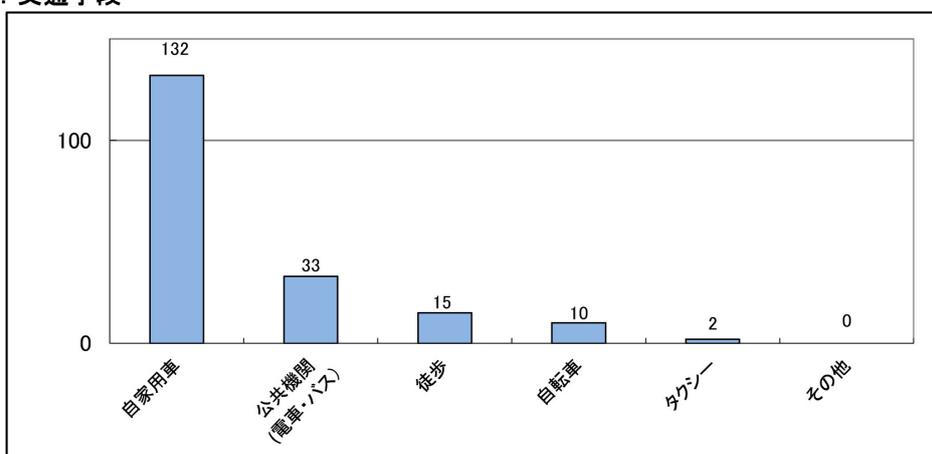
### 3. どちらから来られましたか？



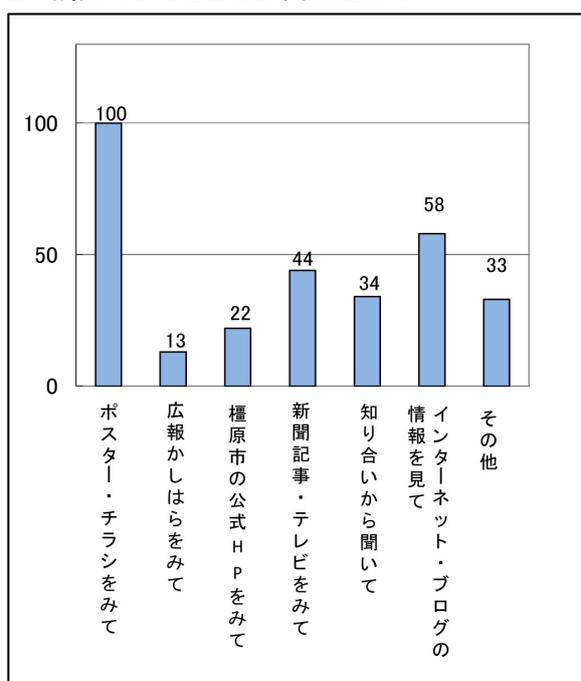
### 3. その他の内訳



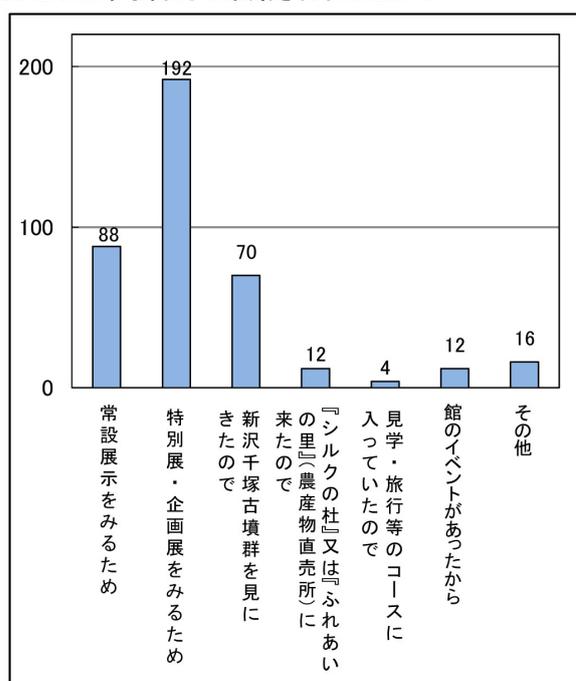
### 3. 交通手段



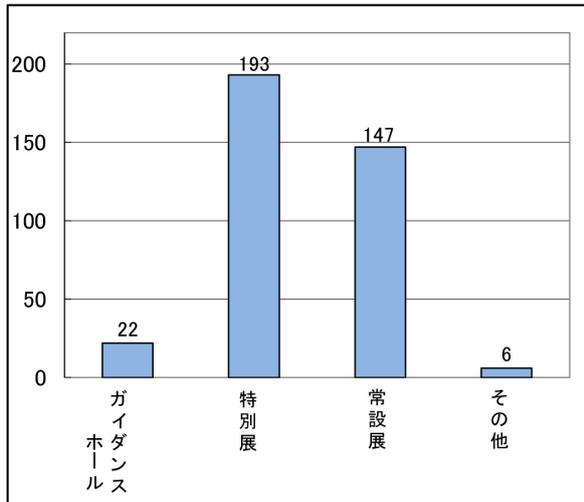
### 4. 当館についてどこで知りましたか？



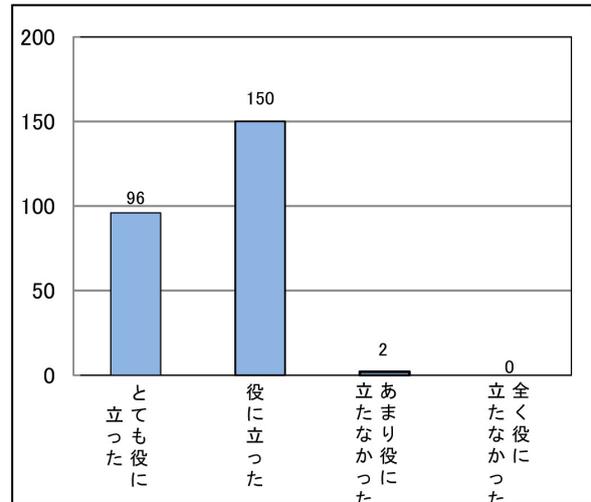
### 5. どのような目的で来館されましたか？



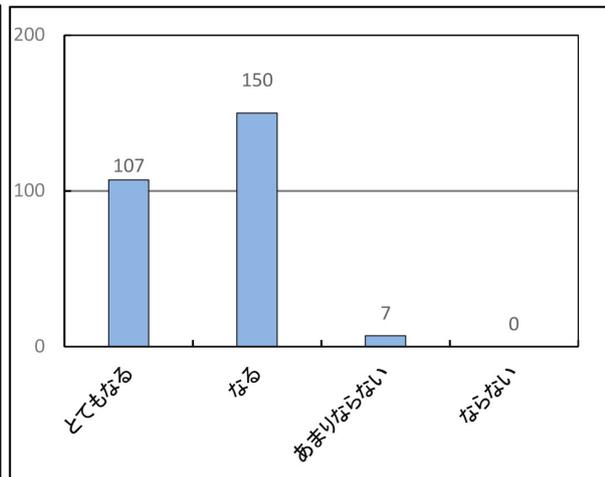
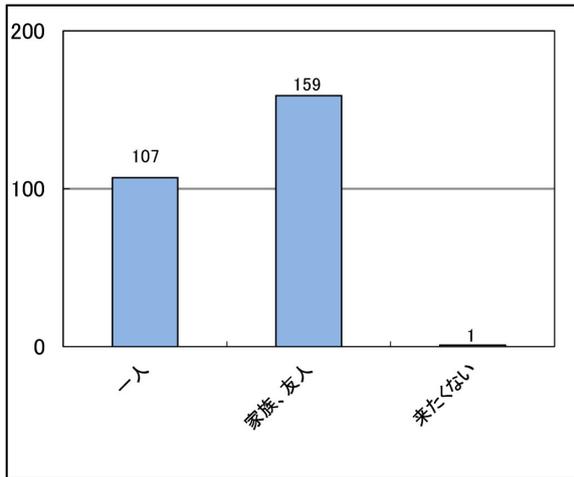
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



7. 常設展示室の藤原京と新沢千塚古墳群の映像解説は、展示の理解を深めるのに役に立ちましたか？



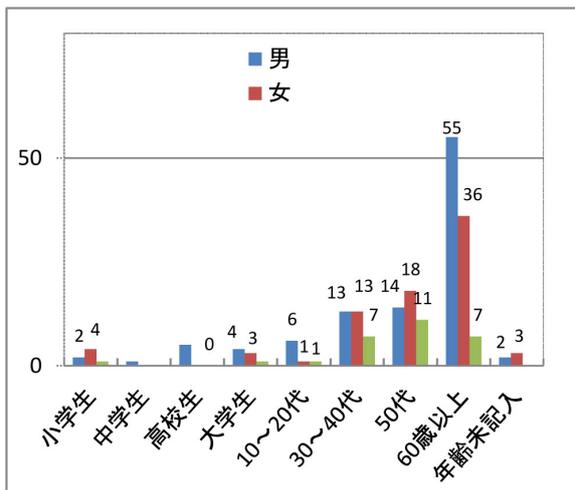
8. もう一度今回の特別展を見るなら誰と来たいですか？ 9. 今回の特別展は歴史に興味を持つ機会になると思いますか？



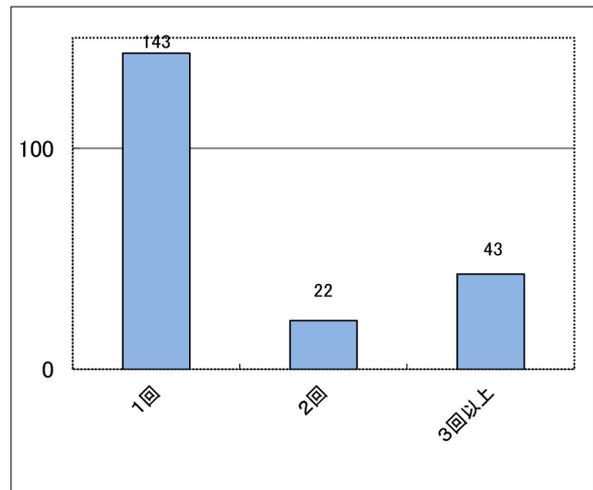
令和5年度 博学連携企画展 入館者アンケート集計結果

開催期間：令和6年3月30日（土）～令和6年6月16日（日）  
 来館者数：1,095人（うちアンケート対象者889人） ※開館日数68日間  
 回答者数：208人（回答率23%）

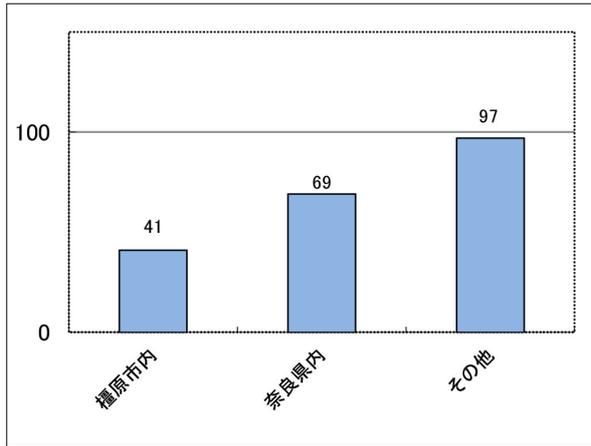
1. 年齢と性別を教えてください



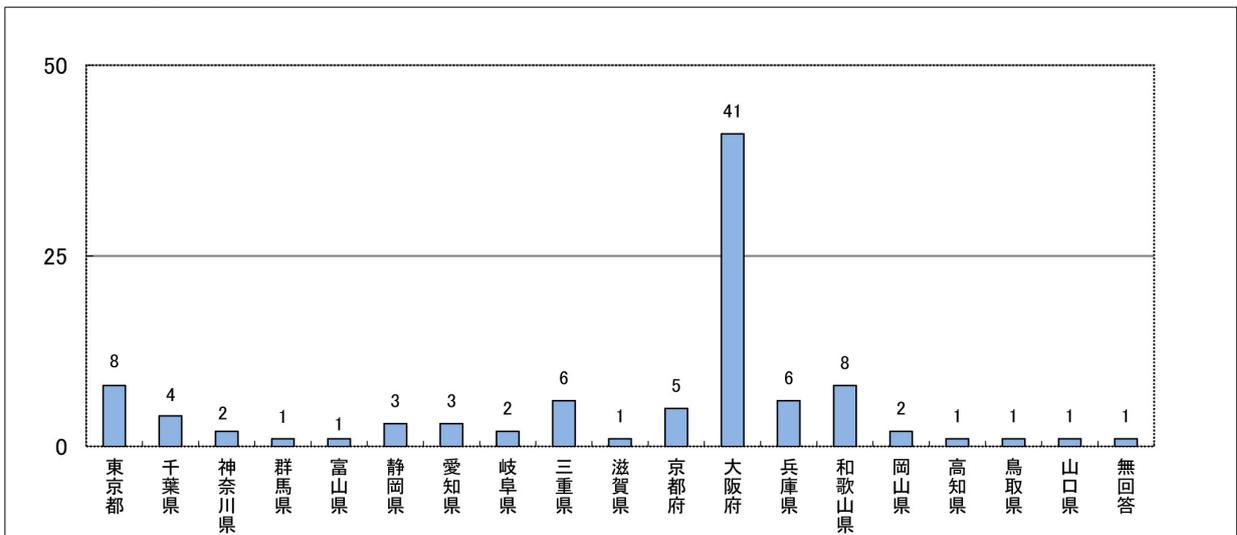
2. 来館は何回目ですか？



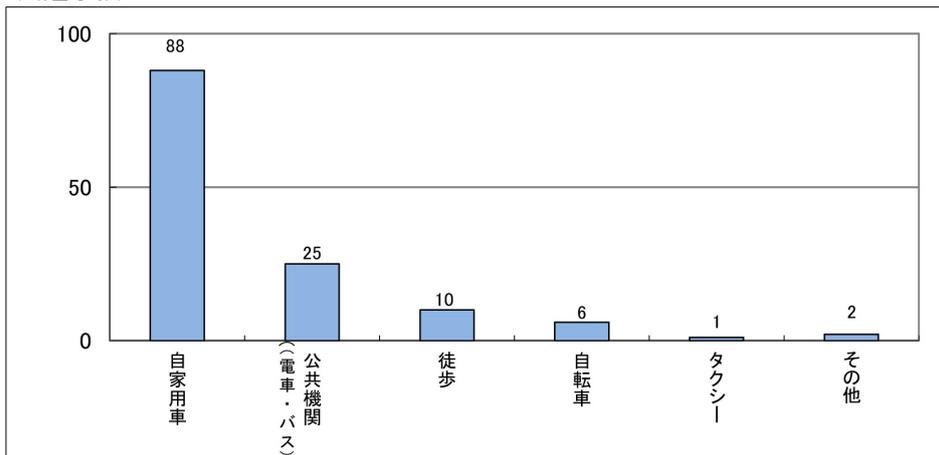
### 3. どちらから来られましたか？



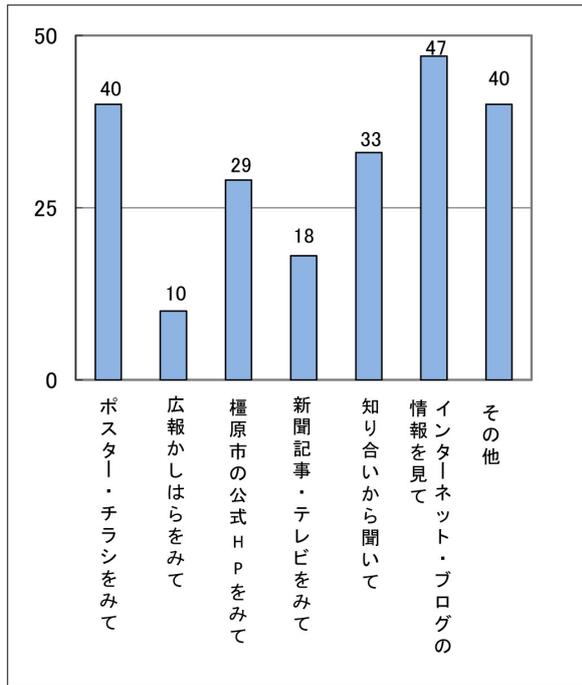
### 3.その他の内訳



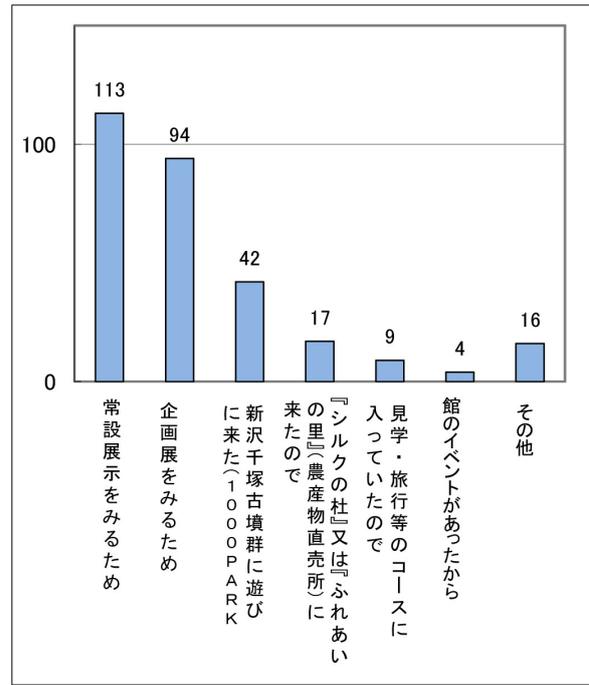
### 3. 交通手段



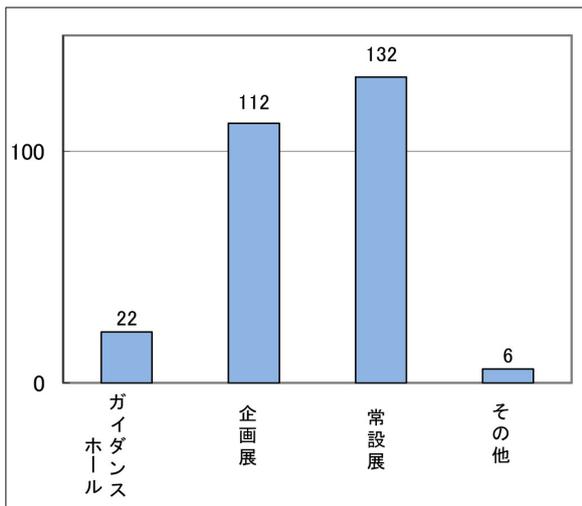
4. 当館についてどこで知りましたか？



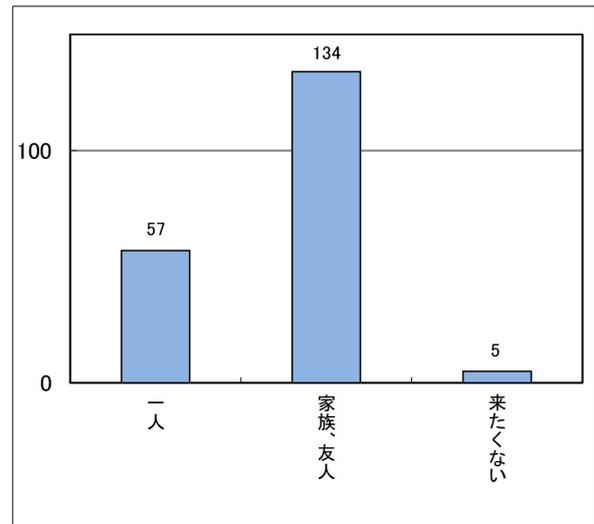
5. どのような目的で来館されましたか？



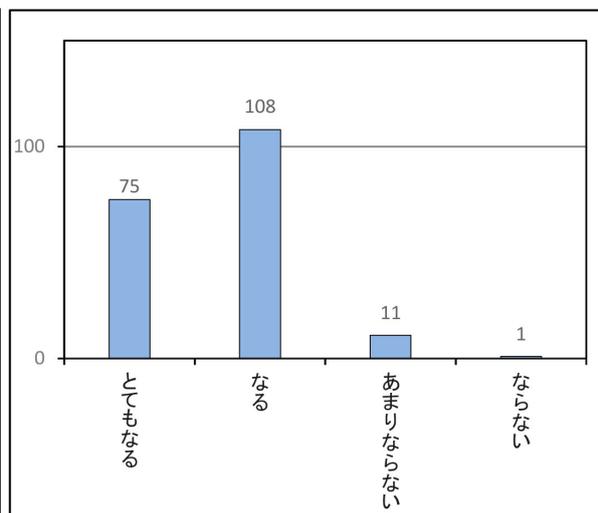
6. 館内で印象に残ったコーナーはどこですか？



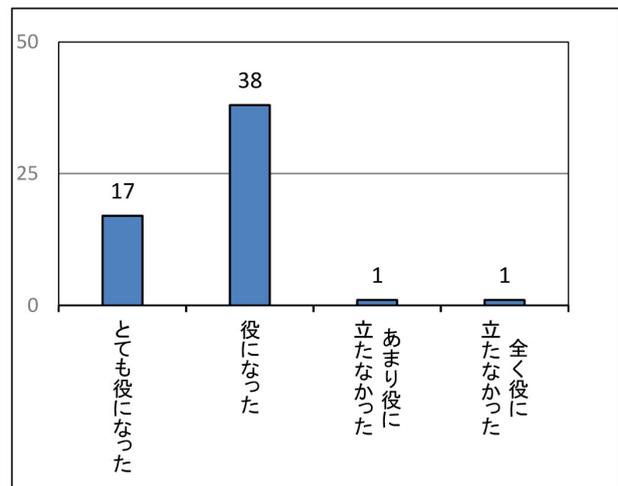
8. もう一度今回の博学連携企画展を見るなら誰と来たいですか？



9. 今回の博学連携企画展は博物館に興味を持つ機会になると 思いますか？



10. 常設展示室の藤原京と新沢千塚古墳群の映像解説は、展示の理解を深めるのに役に立ちましたか？



## 16. 条例、規則

### 歴史に憩う榿原市博物館条例

平成 25 年 12 月 26 日

条例第 30 号

#### (設置)

第 1 条 榿原市は、郷土の歴史資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図ることにより、市民の郷土に対する理解と知識を深め、もって広く教育、学術及び文化の発展に資するため、歴史に憩う榿原市博物館(以下「博物館」という。)を設置する。

#### (名称及び位置)

第 2 条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
歴史に憩う榿原市博物館	榿原市川西町 858 番地の 1

#### (管理)

第 3 条 博物館は、市長がこれを管理する。

#### (事業)

第 4 条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 資料に関する調査研究に関すること。
- (3) 資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等の作成及び頒布に関すること。
- (4) 資料に関する講演会、研究会、講習会等の開催に関すること。
- (5) 他の博物館等との刊行物及び情報の交換、資料の相互貸借等に関すること。
- (6) 他の博物館、学校、学会その他の関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業

#### (入館の制限)

第 5 条 市長は、博物館に入館しようとする者又は入館した者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否し、又は退館させることができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれがある者又はこれらのおそれがある物品を携帯する者
- (2) 動物類(身体障害者補助犬法(平成 14 年法律第 49 号)に規定する身体障害者補助犬及び市長が特に必要と認める動物類を除く。)を携帯する者
- (3) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認める者
- (4) 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を滅失し、又は毀損するおそれがあると認められる者
- (5) 博物館の管理の業務に従事する者の指示に従わない者
- (6) 前各号に掲げるもののほか、管理上支障があると認める者

#### (撮影等の許可)

第 6 条 博物館において資料の撮影、模写、模造等(以下「撮影等」という。)の行為をしようとする者(以下「申請者」という。)は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

- 2 市長は、資料の管理上支障があると認めるときは、前項の許可に条件を付することができる。
- 3 申請者は、撮影等の許可を受けた目的以外に資料を使用し、又はその使用の権利を他人に譲渡し、若しくは転貸してはならない。

#### (観覧料)

第 7 条 博物館に展示している資料を観覧しようとする者(以下「観覧者」という。)は、別表に定める観

覧料を納付しなければならない。

2 市長は、観覧者が次の各号のいずれかに該当するときは、前項の観覧料の全部又は一部を免除することができる。

- (1) 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者及びその介護を行う者
- (2) その他市長が特別の理由があると認める者

3 既納の観覧料は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(協議会)

第8条 博物館に歴史に憩う榎原市博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、10人以内とする。

3 委員は、学識経験者、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、関係行政機関の職員並びに地域の代表者の中から市長がこれを任命する。

4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 第1項から前項までに定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、市長が別に定める。

(委任)

第9条 この条例の施行について必要な事項は、市長が別に定める。附 則 抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成26年4月1日から施行する。ただし、第8条及び附則第3条の規定は、規則で定める日から施行する。

(準備行為)

第2条 この条例の施行に際し必要な手続その他の準備行為については、この条例の施行前においても、行うことができる。

附 則 (平成27年条例第5号) 抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成27年条例第23号) 抄

(施行期日)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。

別表 (第7条関係)

区分	観覧料 (1人1回につき)	
	個人	団体
大人	300円	左欄に掲げる額の10パーセントを減じた額とする。ただし、100人以上の団体の場合は、左欄に掲げる額の30パーセントを減じた額とし、これらの額に10円未満の端数がある場合については、その端数金額を切り捨てた額とする。
学生	200円	
小人	100円	

備考

(1) 学生とは、高等学校、大学及びこれらに準ずる学校の生徒及び学生をいう。

(2) 小人とは、小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の児童及び生徒をいう。

(3) 団体とは、30人以上で責任者が引率している場合をいう。ただし、30人未満であっても県内の小学校、中学校、高等学校及びこれらに準ずる学校の児童又は生徒を当該学校の教育職員が引率している場合は、団体とみなす。

## 歴史に憩う橿原市博物館管理運営に関する規則

令和4年3月31日規則第31号

### (趣旨)

第1条 この規則は、歴史に憩う橿原市博物館条例（平成25年橿原市条例第30号。以下「条例」という。）第9条の規定に基づき、歴史に憩う橿原市博物館（以下「博物館」という。）の管理運営について必要な事項を定めるものとする。

### (開館時間)

第2条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、入館は、午後4時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、博物館の開館時間を臨時に変更することができる。

### (休館日)

第3条 博物館の休館日は、次に掲げるとおりとする。

(1) 月曜日（月曜日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる場合は、その日以後で最も近い休日でない日）

(2) 1月1日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、博物館を臨時に開館し、又は休館することができる。

### (遵守事項)

第4条 博物館に入館する者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 所定の場所以外に博物館備付けの図書を持ち出さないこと。

(2) 所定の場所以外で飲食をしないこと。

(3) 館内で喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(4) 許可を受けずに物品の販売、展示その他営利行為をしないこと。

(5) 許可を受けずに印刷物、ポスター等を配布し、又は掲示しないこと。

(6) その他管理上必要な係員の指示に従うこと。

### (観覧料の徴収等)

第5条 条例第7条第1項の観覧料は、観覧券（様式第1号）の発行により徴収する。

2 市長が特に必要と認めるときは、前項の観覧券に代えて別の様式を定め、これにより観覧料を徴収することができる。

### (観覧料の減免)

第6条 条例第7条第2項第1号の規定に該当する者は、観覧料の5割に相当する額を免除するものとする。

2 条例第7条第2項第2号の規定に該当する者及びその免除の割合は、次に掲げるとおりとする。

(1) 市内に居住する又は市内の学校等に通学等をする条例別表備考第2号に規定する小人で土曜日に入館するもの 10割

(2) 教育上の目的のために、園児、児童、生徒又は学生を引率して入館する学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校の教職員 10割

(3) 教育上の目的のために、児童を引率して入館する児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業に従事する職員 10割

(4) 教育上の目的のために、幼児又は児童を引率して入館する児童福祉法第7条第1項に規定する児童福祉施設の職員 10割

- (5) 公の目的で入館する国、地方公共団体その他公共団体又は公共的団体の職員 10割
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める者 市長が別に定める割合  
(優待券等)

第7条 市長が特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

(館外貸出し)

第8条 博物館が所蔵する条例第1条に規定する資料(以下「資料」という。)の館外貸出しを受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料館外貸出許可申請書を市長に提出し、その許可を受けなければならない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 借用資料の名称
- (3) 借用目的
- (4) 借用期間

2 市長は、前項の資料館外貸出許可申請書の提出を受けた場合において、当該申請者が次の各号のいずれかに該当し、かつ、当該館外貸出しが博物館の業務に支障がないと認めるときは、必要な条件を付して前項の許可をすることができる。

- (1) 博物館法(昭和26年法律第285号)第11条の規定による登録を受け、又は同法第31条第1項の規定による指定を受けた施設
- (2) 前号に掲げるもののほか、市長が適当と認めるもの

3 市長は、第1項の許可をしたときは、資料館外貸出許可書(様式第2号)を当該申請者に交付するものとする。

4 第1項の許可の期間は、3月を超えることができない。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(館外貸出しの許可の取消し)

第9条 市長は、前条第1項の許可を受けた者が虚偽の申請により許可を受けたとき、又は同条第2項の条件若しくは市長の指示に従わないときは、その許可を取り消すことができる。

(資料の撮影等)

第10条 博物館が所蔵する資料の撮影等の行為をしようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料撮影等許可申請書を市長に提出し、その許可を受けなければならない。ただし、市長がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 撮影資料の名称
- (3) 撮影目的

2 市長は、前項の許可をしたときは、資料撮影等許可書(様式第3号)を当該申請者に交付するものとする。

(寄贈)

第11条 博物館に資料を寄贈しようとする者は、次に掲げる事項を記載した資料寄贈申請書を市長に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、市長がその申請を不要と認めた場合は、この限りでない。

- (1) 申請者(代表者)の住所及び氏名
- (2) 資料の名称及び点数

2 市長は、前項の規定により寄贈を承認した資料の引渡しを受けたときは、資料受領書(様式第4号)を、当該寄贈をした者に交付するものとする。

(損害の賠償)

第12条 博物館の施設又はその附属設備、備品、資料等を汚損し、損傷し、又は滅失した者は、市長の指

示するところに従い、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第 13 条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

第 1 条 この規則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

第 2 条 この規則の施行前に歴史に憩う 檜原市博物館管理運営に関する規則（平成 25 年檜原市教育委員会規則第 8 号）の規定によりなされた行為又は手続は、この規則の相当する規定によりなされた行為又は手続とみなす。

附 則（令和 5 年 2 月 2 日規則第 3 号）

この規則は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

様式第1号（第5条関係）

観覧券

歴史に憩う榎原市博物  館  観覧券  No.	歴史に憩う榎原市博物館  観覧券  No.
---	-----------------------------------

歴史に憩う榎原市博物館  
観覧券

年 月 日

区 分	観覧人数	観覧料	金額
大 人	人	円	円
学 生	人	円	円
小 人	人	円	円
教職員等引率者	人		
観覧人数合計	人	観覧料合計	円

所在地  
団体名  
代表者

様

上記の観覧料合計金額を領収しました。

領収日付印

第 号

年 月 日

資料等館外貸出し許可書

様

櫃原市長 印

年 月 日付けで申請のあった資料等館外貸出しについては、次のとおり許可する。

品目	点数	備考
貸出しの場所		
期間		
許可条件		

第 号

年 月 日

資料等撮影許可書

様

檀原市長 印

年 月 日付けで申請のあった資料撮影等については、次のとおり許可する。

利用目的			
利用期間			
利用場所			
利用資料	資料名	数量	備考
許可条件			
備考			

第 号

年 月 日

資料等受領書

様

橿原市

市長

印

あなたから歴史に憩う橿原市博物館へ寄贈された下記の資料等を受領しました。

品目	点数	期間	備考
その他			

歴史に憩う榎原市博物館 館報 10 令和 5 年度

編集・刊行 歴史に憩う榎原市博物館

2025（令和 7）年 1 月 16 日